

# 令和7年度 通常総会

日 時 令和7年6月13日(金) 15:00～

場 所 大分センチュリーホテル



公益社団法人 大分県建築士会

# 総 会 次 第

- 1 成 立 宣 言
- 2 開 会 の こと ば
- 3 物 故 会 員 追 悼
- 4 会 長 挨 拶
- 5 来 賓 祝 辞
- 6 祝 電 披 露
- 7 議 長 選 出
- 8 議 長 あ い さ つ
- 9 議 事 録 署 名 人 の 選 出
- 10 議 事
  - 第1号議案
  - 第2号議案
  - 第3号議案
  - その他会務報告
- 11 閉 会 の こと ば

令和6年度事業報告の件(報告事項)

令和6年度収支決算の承認の件(決議事項)

令和7年度事業計画及び収支予算書の件(報告事項)

## 目 次

第1号議案	令和6年度事業報告の件	.....1
第2号議案	令和6年度収支決算の承認の件	.....25
監 査 報 告 書		.....33
第3号議案	令和7年度事業計画及び収支予算書の件	.....34
その他会務報告		.....42

第1号議案 令和6年度事業報告の件

## 令和6年度事業報告書

### 1. 総括

公益事業を通して地域社会への貢献並びに建築士の品位向上と業務の進歩改善を図り、併せて公益法人として不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する公益事業の着実な推進に努め、県民・業界から厚い信頼を寄せられる建築士会を目指して以下の事業等を推進した。

会務においては、会員相互の親睦と交流を深める会の運営に取り組むとともに、長期的に安定的な運営を確立するための公益目的保有資産の適正な管理を行った。

会員の状況は令和6年度末で1,031名（正会員908名、準会員123名）であり昨年度に比べ正会員が14名減、準会員が5名の増となっている。また、賛助会員については1増となった。新規加入が38名あるものの46名の退会となっている。これらのことから若年建築士人材の安定的な確保を目的として、令和2年3月1日から施行された新しい受験・登録制度に対応した登録体制整備と有資格者及び賛助者の加入促進・会の魅力向上への努力が必要とされている。

さらに近年はBIMやAIの活用など、企画から運営・解体まで建築物のライフサイクル全般に渡る業務におけるDX化はその進展が著しく、一方ではカーボンニュートラル社会実現のための建築物の省エネ化の一層の推進が責務とされている。本年度は特に、令和4年度から3年間にわたる大分県からの受託事業である建築物グリーン化促進事業の最終年度として重点的に事業の推進に努めた。また、県民フォーラムや研修会の成果をHP上の動画で閲覧できるようにするなど広く県民や技術者への周知を行った。併せて令和7年4月からの省エネ法改正などへの対応にも鋭意取り組んで来たところである。本建築士会は引き続き会員に対する研修制度の充実や社会貢献活動を円滑に実施できる体制を図る一方、目まぐるしく変化する経済環境の中での諸事象に対して適切かつ柔軟に対応できる組織であることが求められている。

### 2. 事業活動

#### I. 公益目的事業1：建築士資格・資質向上・資格情報提供事業報告

- ・建築士の育成・資質向上の推進について建築士の試験、登録事務、定期講習会などを行ってきた。特に登録事務については、新制度移行後4年目の業務であるが、依然として課題が多い中、12月の建築士試験合格発表日直後から多くの申請がなされた。一級建築士を所管する(公社)日本建築士会連合会登録部や二級・木造建築士を所管する大分県土木建築部建築住宅課と協議や調整をはかるなか、公正、的確な登録審査に引き続き努めてきた。

#### ○公1-1：建築士試験、登録及び専攻建築士認定等に関する事業について

##### (1) 建築士試験・免許証明書交付

###### ①一級建築士試験

受験者数(学科+製図)・・・・・・・・200名

最終合格者数・・・・・・・・18名

###### ②二級建築士試験

受験者数(学科+製図)・・・・・・・・186名

最終合格者数	41名
③木造建築士試験	
受験者数(学科+製図)	1名
最終合格者数	1名

(2) 建築士登録・閲覧

①一級建築士登録、閲覧

新規登録件数	21件
事項変更④、再交付①、携帯切替③	}・計 45件
住所変更②、死亡届④、受講履歴⑥	
写真変更⑥、登録内容 証明書発行⑦	
閲覧申請件数	1件
構造設計一級建築士新規	0件
設備設計一級建築士新規	2件

②二級・木造建築士登録、閲覧(大分県指定登録機関)

二級新規登録件数	44件
事項変更⑬、再交付⑧、携帯切替①	}・計 52件
住所変更②、死亡届①、受講履歴⑥	
写真変更⑥、登録内容 証明書発行⑦	
閲覧申請件数	0件

(3) 専攻建築士・継続能力開発制度(CPD)の推進

CPD 新規参加者数	19名
CPD 取得単位証明書発行	152枚
専攻建築士 新規	0名
更新	2名

○公1-2: 建築士の資質の向上等に関する事業について

(1) 定期講習(建築士法第22条の2に基づく)

受講者: 89名(建築士事務所協会と共催)(オンライン受講者含まず)

日時・場所は附属明細書2のとおり

(2) 監理技術者講習(建設業法第26条第4項に基づく)の実施

受講者: 4名

日時・場所は附属明細書2のとおり

(3) 既存住宅状況調査技術者講習(改正宅地建物取引業法対応講習)の実施

講師: 後藤洋一会員(建築検査NET おおいた一級建築士事務所)

受講者: 新規5名、更新11名(オンライン受講者含む)

日時・場所は附属明細書2のとおり

(4) <住宅リフォームエキスパート>増改築相談員研修会

主催: (公社)住宅リフォーム・紛争処理支援センター

共 催：大分県建築士会、大分県建設合同労働組合、  
大分県室内装飾事業協同組合  
講 師：浅野健治会員、寺林貞臣会員  
参加者：新規9名、更新6名

## II. 公益目的事業2：安全・安心のまちづくり推進事業報告

- ・安全・安心な建築物の普及等については、県及び市町村の木造住宅耐震診断補助事業の審査業務の支援、地震や風水害時における相談窓口や応急危険度判定士等の技術講習、住家の被災状況調査支援、建築物等定期調査・検査報告制度の推進、空き家等相談会など県、市町村建築行政との連携を図りながら実施した。
- ・まちづくり及び地域貢献活動の推進については、各支部及び委員会活動として主体的に地域に求められているニーズを把握し、地域住民・関連団体と共同して実施してきた。また、歴史的建造物の保存・活用、景観保全・風致維持のための調査支援等について県・市町村及び関係団体の協力を得ながら実施した。
- ・県民への建築関連情報の提供については、住宅相談会、地域イベント、会報などにおいて建築士会の持つ多様な建築職域を活かした情報を提供し、県民に信頼されるパートナーとしての活動を実施した。

### ○公2-1：安全・安心建築物の普及および環境に配慮したまちづくりの実現に関する事業

#### 1. 安全・安心建築物の普及・相談事業

##### (1) 安全・安心建築物の普及・相談

- ・建築技術者の建築関係法令の遵守意識の向上、安全・安心建築物の普及のための建築物の耐震診断支援・相談、老朽度・危険度調査点検等の建築相談、空き家相談等への対応を行った。

「木造住宅耐震診断支援」への協力（大分県及び各市町村）

審査件数272件（18市町村）※任意申請を含む

「よろず建築相談会（14支部一斉）」（建築士の日記念事業）

日 時：6月30日

場 所：14支部県内各所

対応件数：21件

「大分市空き家相談会」への協力（大分市、宅建協会ほか）

参加者：延べ 8名（対応件数 30件）

日時・場所は附属明細書2のとおり

##### (2) 罹災証明に必要な住家の被災認定調査に係る技術者養成研修会及び被災建築物応急危険度判定士の派遣体制の整備事業

- ・災害被災時の求めに応じて派遣できるように、日常的に住家の被害認定調査技術並びに応急危険度判定技術の向上を図り、災害時連絡体制、必需携行品を備えるなどの派遣体制を維持することに務めてきた。なかでも近年は梅雨

時期や台風による浸水被害が顕著であることから、日本建築士会連合会がこれまでの災害経験を踏まえて作成した技術マニュアルをテキストとし、浸水被害対策に関する研修会を実施した。

1) 令和6年度「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」研修会

日 時：令和6年7月3日

会 場：大分市コンパルホール303会議室

講 師：井上 正文 本会顧問

(公社)日本建築士会連合会 災害対策委員会 副委員長

参加者：38名

2. 建築構造に関する講演会及び技術力の向上のための研修等の事業、行政との連携事業

- ・「大分県建築物総合防災推進協議会」との連携を図り、木造住宅の耐震診断支援、建築物防災週間での安全で安心な建築物の維持保全、定期報告制度の普及等の行政協力を進めた。
- ・既存コンクリートブロック塀等の安全点検の相談窓口の開設
- ・特定行政庁の実施する違反建築防止週間パトロール、建設リサイクル法パトロール等に協力して法令遵守の啓発活動を行った。  
(佐伯、宇佐で実施 延べ5名参加)
- ・大分県建築審査会、大分県都市計画審議会、大分県建築士審査会、大分県開発審査会、大分裁判所調停委員会その他国、県及び市町村の各種委員会等に建築士会の会員が参画し、専門性を活かして安心安全なまちづくり、健全な建築業界の発展に寄与している。

3. 環境に配慮したまちづくり事業

省エネ建築物の実現を目的とした「建築物グリーン化促進事」について大分県からその業務を受託し、建築関係団体とのネットワーク体制の構築や、技術者向け講習会の実施、県民を対象としたフォーラムの開催、事例集の作成等を行った。

- ・第1回建築物グリーン化ネットワーク会議（関係13団体）  
日 時：令和6年7月17日  
会 場：大分市コンパルホール
- ・第1回建築物グリーン化技術者向け研修会  
日 時：令和6年9月20日  
会 場：大分市荷揚複合公共施設
- ・第1回県民フォーラム「親子で木のおうちを『エコ』にしよう」  
日 時：令和6年8月4日  
会 場：大分市体験型子ども科学館 O-Labo
- ・第2回建築物グリーン化ネットワーク会議（関係13団体）  
日 時：令和7年2月18日  
会 場：大分市ソレイユ
- ・第2回建築物グリーン化技術者向け研修会

- 日 時：令和7年2月6日  
会 場：大分市大分中央公民館（荷揚複合公共施設内）
- ・第2回県民フォーラム「親子で木のおうちを『エコ』にしよう」  
日 時：令和7年1月25日  
会 場：中津市教育福祉センター

○公2-2：まちづくり及び地域貢献活動事業

1. 建築及び景観・まちづくり等に関する調査研究、啓発等事業

- 1) 景観整備機構として良好な景観の形成のための事業（対象：県下全域）
- ・県内市町村が全て令和元年度中に景観行政団体になったことにより、これまで大分県から指定されていた「景観整備機構」について、今後改めて市町村から指定を受ける必要がある。このため、おおいた地域貢献・まちづくり委員会が中心となり、中津市に続く2例目として、景観計画未策定市町村を中心に検討を継続している。
- 2) まちづくり等に関する啓発等事業
- ・令和7年3月1日に「宇佐海軍航空隊と長洲の町並み～今明かされる宇佐の真実～」をテーマにまち歩きと意見交換会を行った。海からの恵みが薫る長洲地区や第二次世界大戦中旧日本海軍が起死回生を期して展開した海軍航空隊の数々の遺構を尋ね、風土や歴史を学びこれからの宇佐市のまちづくりについての意見交換会を開催した。

2. 地域貢献まちづくり活動事業

1) 文化財建造物の保存・活用の推進事業

- ・杵築市北台、南台は国選定の重要伝統的建造物群保存地区となっているが、保存物件の初期段階の調査や見積りは当地区のヘリテージマネージャーが担当している。本会と杵築市とで当該業務に係る包括連携協定に基づきI邸及びT邸の調査・図面・見積書作成業務を行い、杵築市文化財課に提出した。
- ・中津市福沢諭吉旧宅や津久見市旧庄屋屋敷、玖珠町旧税務署などの歴史的建築物について、各支部のヘリテージマネージャーによる調査・図面作成・今後の対応検討などが行われた。

2) 各地域の特性に則した次の事業を実施した。（事業区分：開催地又は対象地）

(a) 文化及び科学技術の振興を目的とする事業

- ①素材研究会「檜・杉の無垢材加工の見学」（講座：大分市）
- ②建築キッズボランティアガイド養成研修（講座：大分市）
- ③旧平尾邸利活用推進の為に模型・パネル製作（展示：別府市）
- ④まちなみ歴史探検（講座：中津市）
- ⑤建築基準法・省エネ法などの改正説明会（講習：佐伯市）
- ⑥歴史的景観の現状調査（調査：竹田市）

(b) 災害の防止（地域社会の健全な発展）を目的とする事業

- ①災害時における地区避難所の安全性調査（調査：豊後大野市）
- ②危険空き家等判定調査（調査：津久見市）
- ③社会福祉協議会との災害時支援連携事業（調査：中津市）
- (c)地域社会の健全な発展を目的とする事業
  - ①折り紙建築教室（小中学生向け）の開催（講座：別府市、臼杵市、佐伯市、大分市）
  - ②津久見市ふるさと振興祭参加協賛事業（連携：津久見市）
  - ③木工教室ワークショップ（講座：佐伯市）
  - ④木育授業・木工製作（講座：豊後高田市）
  - ⑤建築模型製作体験（工業高校生向け）（講座：大分市）
  - ⑥しきどプロジェクトカウンター改修（講座：大分市）
  - ⑦うすき竹宵から学ぶ、臼杵市の歴史（講座：臼杵市）
  - ⑧建築写真の撮り方講座（講座：大分市）
  - ⑨ビオトープ再生による環境保全と植樹による景観形成（貢献：佐賀県）
  - ⑩住教育実践事業「和の住まいをつくろう」（講座：大分市）
  - ⑪ダンデコハウス親子教室（講座：日田市）
- (d)一般消費者の利益の擁護又は増進を目的とする事業
  - ①「木の建物」について子供たちに触れ合う機会を設け、大工道具や継手仕口模型、樹種サンプルを展示（講座・助言：日田市）
  - ②まちづくり・よろず建築相談員を毎月派遣（相談・助言：大分市）
  - ③住宅セミナーを開催し空家問題講演会及び耐震相談会（講座・助言：日田市）
  - ④継続的な建築相談会（助言：中津市）
  - ⑤まちづくり関係講演会「大江宏の建築観」（講座：大分市）
  - ⑥建築士制作による活動報告のパネル製作（展示：臼杵市）
  - ⑦トライアングル 2024in 佐伯 辺境地住民への建築サービス提供（交流：佐伯市）
  - ⑧豊後森機関庫の保存と活用方法の提案（助言：玖珠町）
  - ⑨宇佐海軍航空隊跡建物等調査事業（調査：宇佐市）
- 3) その他行政関連団体への協力など（相談・助言：県下全域）
  - ①産・官・学で構成する「おおいた建設人材共育ネットワーク（BUILD OITA）」からの依頼による県立大分工業・鶴崎工業高校における建築業務に関する学内講義への講師派遣
  - ②BUILD OITA スクール土木・建築おしごと教室「講座1：3Dソフトで設計体験」を開催。6講座中最も人気の申し込みとなり定員を増加。小・中学生対象。
  - ③大分県木造住宅等推進協議会が行う講習会等への協力
  - ④大分県建築物総合防災推進協議会が行う建築物防災指導週間、建築物等の定期報告普及、耐震診断相談等への協力
  - ⑤大分県武道スポーツセンター建築ガイド（業務協定に基づく）
  - ⑥大分県雇用労働政策課からの依頼により日本文理大学において県内就職促進

- のための企業からの派遣による学内講義（設計・施工の各1社）
- ⑦アートプラザ建築キッズガイドツアー（相談・助言：大分市）
- ⑧大分県弁護士会住宅紛争審査会（専門家相談）への協力

#### ○公2-3：建築関連情報提供事業

- ・建築士会の各種情報提供手段において一般消費者、県民及び建築士向けの情報提供を行った。
  - 1) 建築士おおいたの発行により一般県民及び建築士へ情報提供
  - 2) ホームページの充実により一般県民及び建築士に向けて情報発信
  - 3) 一般建築相談、空き家相談等県民からの各種相談への情報提供、助言

#### Ⅲ. 収益事業：建築物・昇降機等の定期報告に関する事業

- ・昇降機に関する定期検査報告書等受託事業は、区分は収益事業ではあるが建築の安全な利用に欠かせない公益性の高い事業であり、大分県建築物総合防災推進協議会と連携して所有者、管理者等への定期検査報告制度の周知、啓発活動を行った。特に平成30年度から新たに報告義務の発生した小荷物専用昇降機、防火設備関係について重点的な取り組みを継続する。また、建築物の定期報告制度も昇降機と同様に安全な建築物の維持、保全には欠かせない重要な制度であり、今後受託事業としての可能性の検討を行う。

- 1) 定期検査報告書等の内容の精査、指導  
報告書受理件数・・・ 6,424件（報告率97.1%）
- 2) 定期検査報告の啓発及び相談対応（随時）
- 3) 検査資格者の技術の向上と適正な報告をするための研修会を実施。特に6年度は告示改正やそれに伴う基準書の改正があったことから、（一財）日本建築設備・昇降機センターから講師を招聘し研修会を実施した。
- 4) 建築物、昇降機等の所有者、管理者等への定期報告制度の理解を深める啓発事業並びに関係行政団体との連携
  - ・大分県建築物総合防災推進協議会と連携し定期報告の普及を図り、関係特定行政庁との情報交換を行うなか、制度改正等への対応に務めた。
  - ・（一財）日本建築防災協会や（一財）日本建築設備・昇降機センターとの交流を図り、法規則の改正やIT化に関する情報の取得に努めた。

#### Ⅳ. 法人・その他会計（管理部門）

- 1) 会員向けの研修及び会員相互の親睦と情報交換の場づくり
  - ・大分県弁護士会における専門家相談業務を行う会員が、（公財）住宅リフォーム・紛争処理支援センターの実施する講習会へ参加した。
  - ・一級建築士試験（製図）対策の為の施設見学会や二級建築士試験対策勉強会（講座：大分市）を実施した。

- ・支部単位のレクレーションを実施するとともに、全会員の親睦事業としては大分市において各支部単位のチーム編成によるボーリング大会を実施した。
  - ・建築セミナーを青年女性委員会と玖珠支部との協働で玖珠郡一帯において開催した。
- 2) 会員の増強のための強化月間の取り組み  
個人・企業・団体賛助会員の加入促進、新規建築士登録者への免許証受け取り時における建築士会の紹介など加入促進と法人へのPRと加入を図った。
  - 3) 公益法人改革3法の財務基準、組織基準の遵守と機動的な対応  
各月ごとの精算を行い、適宜公益法人財務基準の適合を図った。
  - 4) 青年建築士、女性建築士の活動の推進  
九州ブロック青年・女性建築士協議会、全国青年委員長会議、全国女性建築士連絡協議会へ参加し、九州各士会及び全国各士会の青年女性建築士との交流と互いの研鑽を図った。
  - 5) 建築士会連合会及び九州ブロック研修会等の支援と参加  
第66回建築士会全国大会鹿児島大会が開催され、前日には姉妹建築士会の岩手県建築士会と交流会を行った。また建築士会九州ブロック会の「建築士の集い宮崎大会」にも多くの会員が参加した。
  - 6) 第33回全国まちづくり会議が島根県松江市でまた、九州まちづくり塾が宮崎県児湯郡木城町で開催され、まちづくりに関係する会員が参加した。
  - 7) 建築士登録機関等連絡協議会九州ブロック意見交換会が11月に福岡市で連合会登録部出席のもと開催された。建築士登録業務の統一化や一・二級建築士名簿のインターネット閲覧などについて協議を行った。

# 事業報告資料(会員・会費状況)

## 附属明細書 1

### (1) 会員状況

令和7年3月31日現在

NO.	項目 支部	正 会 員				准会員	計	正准会 員増減	賛 助 会 員					賛助会 員増減	全体 増減
		一級	二級	木造	小計				特A	A	B	C	計		
1	高 田	15	12	0	27	1	28	-1	0	0	0	0	0	0	-1
2	国 東	8	8	0	16	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0
3	別 府	64	22	0	86	1	87	0	0	3	0	4	7	0	0
4	大 分	300	82	0	382	71	453	-6	5	11	20	19	55	1	-5
5	佐賀関	13	8	0	21	14	35	1	1	2	0	0	3	0	1
6	臼 杵	31	13	0	44	19	63	-5	0	2	0	3	5	0	-5
7	津久見	6	11	0	17	1	18	1	0	1	0	0	1	0	1
8	佐 伯	25	20	0	45	3	48	2	0	3	1	0	4	0	2
9	豊後大野	14	11	0	25	0	25	0	0	1	0	0	1	0	0
10	竹 田	14	16	0	30	2	32	1	0	1	1	0	2	0	1
11	玖 珠	13	8	0	21	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0
12	日 田	43	39	0	82	1	83	1	0	4	2	0	6	0	1
13	中 津	38	27	0	65	5	70	-3	0	0	0	0	0	0	-3
14	宇 佐	32	15	0	47	5	52	0	0	0	1	1	2	0	0
R6年度計		616	292	0	908	123	1,031	-9	6	28	25	27	86	1	-8
R5年度計		634	288	0	922	118	1,040	-11	5	28	29	23	85	-2	-13
R5-R6増減		-18	4	0	-14	5	-9		1	0	-4	4	1		

### (2) 入会金、会費等の納入状況 (未収を含まず)

令和7年3月31日現在

NO.	項目 支部	入会金	正・准会員会費	賛助会員会費	合 計
1	高 田	0	253,600	0	253,600
2	国 東	0	142,400	0	142,400
3	別 府	0	758,400	40,000	798,400
4	大 分	14,000	4,223,200	337,500	4,574,700
5	佐賀関	1,000	324,000	35,000	360,000
6	臼 杵	0	643,200	27,500	670,700
7	津久見	1,000	172,800	10,000	183,800
8	佐 伯	2,000	339,200	35,000	376,200
9	豊後大野	1,000	249,600	10,000	260,600
10	竹 田	3,000	305,600	15,000	323,600
11	玖 珠	0	196,000	0	196,000
12	日 田	2,000	783,200	50,000	835,200
13	中 津	0	669,600	0	669,600
14	宇 佐	2,000	487,200	7,500	496,700
合 計		26,000	9,548,000	567,500	10,141,500

# 令和6年度事業報告書

## 付属明細書2

法人運営のための諸会議を以下の通り実施した。

<総会・理事会>

年月日	会議名	場所	出席者	概要
R6. 5.15	会計監査	事務局 会議室	出席者 監事 3名 立会 2名	令和5年度会計監査
R6. 5.24	第1回 理事会	コンパル ホール	理事 27名 監事 2名	①令和5年度事業報告について ②令和5年度収支決算について ③令和6年度理事及び監事候補者選考状況の報告 ④定款の改正について ⑤役員等の報酬及び費用に関する規約の改正について ⑥報酬等の支給額に関する規程の廃止について ⑦入会金及び会費規約の改正について ⑧入会金及び会費相当額規約の改正について ⑨委員会設置等規則の改正について ⑩学生会員制度について ⑪代表理事及び業務執行理事の業務執行状況の報告について ⑫令和6年度社員総会について ⑬その他報告等
R6. 6.14	通常総会	コンパル ホール	出席者 51名 委任状 413名 計 464名	①令和5年度事業報告の件 ②令和5年度決算の承認の件 ③令和6年度事業計画及び収支予算書の件 ④理事及び監事の選任の件 ⑤定款の改正 ⑥役員等の報酬及び費用に関する規約の改正について ⑦入会金及び会費規約の改正について ⑧入会金及び会費相当額規約の改正について その他会務報告
R6. 6.14	第2回 理事会	コンパル ホール	出席者 理事 30名 監事 2名	①令和6、7年度代表理事及び業務執行理事の選任の件 ②顧問委嘱の承認の件 ③委員会における担当執行理事・委員長・副委員長の選任について
R6.12.19	第3回 理事会	コンパル ホール	出席者 理事 28名 監事 1名	①令和6年度事業執行状況について ②令和6年度予算執行状況について ③令和6年度収支決算10月末財務三基準の確認 ④代表理事及び業務執行理事の業務執行状況の報告 ⑤(公社)大分県建築士会二級建築士等登録事務規程の改訂 ⑥令和7年度事業計画及び収支予算書(お知らせ) ⑦令和7年度通常総会日程について その他報告等
R7. 3.18	第4回 理事会	コンパル ホール	出席者 理事 28名 監事 1名	①令和6年度収支見込みと財務3基準の確認 ②各支部、各委員会公益事業一覧 ③令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ④新しい公益法人制度に向けた対応について ⑤令和7年度通常総会場所・議題について その他報告等

<役員会議>

年月日	会議名	場所	出席者	概要
R6. 5.20	第1回拡大 役員会議	事務局 会議室	対面 8名 WEB 1名	①令和6年度第1回理事会議題について ②令和6年度通常総会について ③永年会員表彰式及び懇親会について ④その他協議事項
R6. 9.19	第2回拡大 役員会議	事務局 会議室	対面 10名	①令和6年度第1回支部長・支部事務局員・委員長合同について ②当日の役割分担について ③木造住宅耐震診断審査の現状について ④その他報告等

R6.12.16	第3回拡大役員会議	事務局 会議室	対面 9名 WEB 2名	① 令和6年度第3回理事会議議題について ② 当日の役割分担 ③ その他
R7.3.11	第4回拡大役員会議	事務局 会議室	対面 9名	① 令和6年度第4回理事会議議題について ② 当日の役割分担 ③ その他報告等

各委員会での会議及び活動を以下の通り実施した。

<総務委員会（兼：法務部会）>

会の運営、会員増強対策、法改正対応、公益事業の進捗管理等の総務に係る事項

日時	会議名	場所	出席者	概要
R6.5.8	第1回総務委員会	コンパル ホール	対面 7名	① 「委員会設置規則」の改正について ② 学生会員制度について
R6.9.26	第1回支部長・支部事務局員及び委員長合同会議	大分市 ソレイユ	対面 43名	① 本年度公益目的事業（各支部・委員会）の説明 ② 支部からの質疑・協議事項等について ③ 委員会規則の改正と各委員会の委員構成について ④ 各委員会の事業計画と今後の運営方針について ⑤ (公社)大分県建築士会の財政状況改善と今後の展望 ⑥ 会員名簿の作成について ⑦ 大分県版気候風土適応住宅基準の策定について ⑧ よろず建築相談会の実施報告 ⑨ 台風10号被害対応について ⑩ その他報告事項等

<事業委員会>

会員の技術力向上のための各種研修、講習会の開催及び会員の親睦と交流を深める事項

日時	会議名	場所	出席者	概要
R6.10.21	建築甲子園大分県大会（審査会）	iichico 総合文化センター	審査員 5名	・ 出品点数 3作品 ・ 鶴崎工業高校1作品、大分工業高校2作品 ・ 最優秀賞を選出し、連合会に送付 ★ 「教育事業本委員長賞」受賞 （全国からの応募 115 作品中 4位）
R6.10.16	第1回委員会	建築士会 事務局	対面 10名	① 委員会規則の説明と本委員会の活動内容について ② 令和6年度の親睦事業について ③ 親睦事業について ④ その他今後行いたい活動について
R6.12.4	第2回委員会	WEB	9名	① 親睦事業としてボーリング大会を決定。日程、参加費、景品などについて協議
R7.1.22	第3回委員会	WEB	5名	① ボーリング大会の出席予定者や景品の確認 ② 来年度の事業と予算について
R7.2.9	支部対抗ボーリング大会	タワーボール 植田店	参加者 52名	13チームによる団体戦及び個人戦 団体戦優勝：中津支部チーム

<情報広報委員会>

① ホームページの更新、建築士おおいたの編集・発行（編集委員会）を円滑に進める事項

日時	会議名	場所	出席者	概要
R6.11.15	第1回委員会	コンパル ホール	対面 9名	① 「建築士おおいた」の編集計画について ② ホームページの見直しについて ③ IT化の進展に即応できる建築士のあり方（自由討論）
R7.2.7	第2回委員会	コンパル ホール	対面 4名 WEB 3名	① ホームページの見直しについて ② BIM講習会の開催について ③ その他

R6. 7.13	第 1 回 編 集 部 会	事 務 局 会 議 室	対 面 6 名	①建築士おおいたの発行について
R6. 9. 7	第 2 回 編 集 部 会	事 務 局 会 議 室	対 面 11 名	①建築士おおいたの発行について
R7. 1.18	第 3 回 編 集 部 会	事 務 局 会 議 室	対 面 8 名	①建築士おおいたの発行について
R7. 3. 8	第 4 回 編 集 部 会	事 務 局 会 議 室	対 面 10 名	①建築士おおいたの発行について

②「建築士おおいた」の発行

事 業 名	概 要
「建築士おおいた」No.1 3 3	令和 6 年 9 月 2 7 日 発行
「建築士おおいた」No.1 3 4	令和 7 年 3 月 2 8 日 発行

<歴史的建造物委員会>

①歴史的建造物の調査等、建築士会の業務に関連する調査・研究に係る事項

日 時	会 議 名	場 所	出 席 者	概 要
R6. 9.10	第 1 回 委 員 会	コンパル ホ ー ル	対 面 21 名	①「おおいたの職人調査リスト」について ②ヘリテージマネージャー養成研修について ③気候風土適応住宅大分県版の基準策定状況の報告 ④その他各地の動き おおいたの建築素材マップ、襟江亭（日出町）、平尾邸（別府市）、仲野邸（津久見市）、首里城、下毛郡地方の「とんぼ」について ⑤杵築市伝統的建造物群保存地区 保存の問題点について

②ヘリテージマネージャー養成研修

日 時	回	場 所	出 席 者	概 要
R6.10.12	第 1 回	iichico 総合文化 セ ン タ ー	対 面 27 名 特 別 聴 講 4 名	・開講式 ・気候風土適応住宅の最前線【特別聴講】 講師：篠計画工房代表 篠 節子 氏 ・ヘリテージマネージャー概論 ～最新情報と今後の展望～ 講師：工学院大学理事長 後藤 治 氏
R6.11.21	第 2 回	別府市 富 士 屋 Gallery 一 也 百	対 面 23 名	・会場施設（登録有形文化財）について ・歴史まちづくりの現状 ～竹田市歴史まちづくり計画～ 講師：竹田市教育委員会 まちづくり文化財課 課補佐 真田 博幸 氏 ・文献調査等から日出町「襟江亭」を読み解く 講師：日出町歴史資料館・帆足萬里記念館 館長 平井 義人 氏
R6.12. 7	第 3 回	大分銀行 「宗麟館」	対 面 15 名	・歴史的建築物のお化粧：漆喰 講師：株式会社 丸京石灰 常務取締役 田中 裕毅 氏 ・歴史的建築物の技術と道具 講師：建築技術史研究所（元竹中道具館学芸部長） 所長 渡邊 晶 氏 A) 木の建築をつくる技術と道具の歴史 B) 建築部材に残る刃痕調査 C) 建築技術と道具の比較発達史

R7. 1.30	第4回	杵築市 住吉浜 リゾートパーク	対面 27名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「建築・都市の歴史を問うこと」 講師：九州大学 准教授 加藤 悠希 氏</li> <li>・近年の「伝建地区の状況と防災について」 講師：文化庁文化財第二課 高橋 成美 氏</li> <li>・事例紹介① 日南市教育委員会生涯学習課 佐藤 智文 氏</li> <li>・事例紹介② 長崎市文化観光部文化財課 森杉 直子 氏</li> </ul>
R7. 1.31	第5回	杵築市 生涯学習館	対面 26名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保存地区事前説明</li> <li>・北台南台伝建地区見学 講師：本会会員 三ヶ尻 勝 氏、有田 頼正 氏</li> <li>・情報交換会</li> <li>・講評 文化庁文化財第二課 高橋 成美 氏</li> </ul>
R7. 2.15	第6回	臼杵市 平清水区集会所	対面 19名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県における登録文化財の現状 講師：大分県教育庁文化財課文化財班 主事 小堀 嵩史 氏</li> <li>・調査の仕方と要点、利活用の実際 講師：NPO 法人全国町並み保存連盟 副理事長 齋藤 行雄 氏</li> <li>・現地見学：齋藤家住宅、屋敷余り特殊地下壕、 樹林寺（元臼杵藩主別荘）</li> </ul>
R7. 3. 8	第7回	J:COM ホルトホール 大分	対面 26名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「社寺建築について」 講師：株式会社幸建設 代表取締役 幸 孝文 氏</li> <li>・「伝統工法とは（社寺・古民家）」 講師：Y〇設計代表 養父 信義 氏</li> </ul>

<防災委員会>

災害時に備えた応急危険度判定士活動、住家の被害認定活動等に係る事項

日時	会議名	場所	出席者	概要
R6. 7. 3	第1回 委員会	コンパル ホール	対面 13名	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 大分県知事との「災害発生時における住家の被害認定に関する協定」に基づく対応</li> <li>② 災害ボランティアネットワーク協議会への参加について</li> <li>③ 本年度の研修会について <ul style="list-style-type: none"> <li>・被災建築物応急危険度判定士実施研修</li> <li>・罹災証明に必要な住家の被害認定調査に係る技術者養成研修会</li> </ul> </li> </ul>
R6. 7. 3	「浸水被害 住宅の技術 対策マニュアル」研修 会	コンパル ホール	建築士会 19名 行政 11名 社協 6名	<p>日本建築士会連合会作製の「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」を使用した研修会 講師：井上 正文 氏（日本建築士会連合会 災害対策委員会 副委員長）、本会顧問</p>
R6. 9. 8	台風10号 被害対応	由布市湯布 院町川上	建築士会 3名 地盤品質判 定士会 2名	<p>由布市社会福祉協議会からの依頼による土砂流入宅地の対応策検討（止水版設置等の提案） 活動支援団体：（一社）地盤品質判定士会</p>
R6.12.13	大分県災害 ボランティア センター 運営スタッ フ研修会	アートホテ ル大分	事務局 1名	<p>令和6年度第2回運営スタッフ研修会「つながりは備え～地域の力を活かすネットワーク活用法～」に参加 講師：山崎 水紀夫 氏（さんすい防災研究所代表、高知防災プロジェクト代表）</p>

R7. 3.11	大分県災害ボランティアセンター支援ネットワーク連絡協議会	大分県総合福祉会館	事務局 1 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度事業報告</li> <li>・令和7年度事業計画</li> <li>・出席団体による意見、情報交換会</li> </ul>
----------	------------------------------	-----------	---------	--

<地域貢献・まちづくり推進委員会>

①行政や関係団体からの受託事業や人材派遣などを通して図られる地域貢献やまちづくり活動の事項

日 時	会 議 名	場 所	出席者	概 要
R7. 3. 1	第 1 回 委 員 会	宇佐市 宇佐建設会 館	対面 12 名	①津久見支部「危険空き家等の判定に関する現地建物調査等」についての報告 ②空き家の利活用策について（事例紹介） ③日出町「襟江亭」の保存に向けた活動経過と今後の取り組みについての報告 ④その他九州まちづくり塾や全国まちづくり委員長会議の報告
R7. 3. 1	まちづくり 委員会 「まち歩き」	宇佐市長 洲、四日市 門前町、海 軍航空隊遺 構	16 名	「宇佐海軍航空隊と長洲の町並み」 宇佐市長洲、四日市門前町界限、宇佐海軍航空隊基地（戦争遺構群）を巡り意見交換 講師：宇佐市教育委員会学芸員 安田 晃子 氏

②空き家相談会等への行政協力

日 時	会 議 名	場 所	出席者	概 要
R6. 5.19	空き家相談会	大分市 大南市民行 政センター	派遣 延べ 2 名	大分市との空き家相談体制への協力 ・相談件数 9 件
R6. 8.18	空き家相談会	J:COM ホルトホー ル大分	派遣 延べ 2 名	大分市との空き家相談体制への協力 ・相談件数 4 件
R6.10.27	空き家相談会	大分市坂 ノ市市民行 政センター	派遣 延べ 2 名	大分市との空き家相談体制への協力 ・相談件数 6 件
R7. 1.26	空き家相談会	J:COM ホルトホー ル大分	派遣 延べ 2 名	大分市との空き家相談体制への協力 ・相談件数 11 件

<昇降機等定期検査報告推進委員会>

昇降機の安全な維持、保全に資する定期報告業務の充実を図る事項

日 時	会 議 名	場 所	出席者	概 要
R6. 4.15	遊戯施設の運 行管理者・運 転者等講習会	事 務 局 会 議 室	WE B 受講 1 名	令和6年度「遊戯施設の運行管理者・運転者等講習会」 (WEB 配信受講) (終了証書受領第 30823 号)

R6. 8.22 ～ 8.23	昇降機・遊戯 施設定期調査 検査報告関係 団体実務担当 職員研修会	東 京 都	対面 1 名	令和 6 年度「昇降機・遊戯施設定期調査検査報告関係 団体実務担当職員研修会」 1 日目：定期検査報告書作成等について 2 日目：【座学】エレベーター・エスカレーターの概要 【実機】構造説明や定期検査の実演
R6. 9.27	定期調査・ 検査報告関係 団体連絡会議	東 京 都	対面 2 名	①改正建築基準法について ②定期調査・検査の最近の状況等について ③昇降機等の事故報告 ④現状調査結果
R6.10. 9	第 1 回 委員会	事 務 局 会 議 室	対面 9 名	①昇降機センターの運営について ②令和 6 年度「昇降機・遊戯施設定期調査検査報告関係 団体実務担当職員研修会」の報告 ③令和 6 年度「定期調査・検査報告関係団体連絡会議」 の報告 ④昇降機等保守点検担当者向け研修会について
R6.11.12	昇降機センタ ー運営会議 幹事会	事 務 局 会 議 室	対面 6 名	①昇降機センター運営について ②R 6 年度「定期報告・検査報告関係団体連絡会議」の参加 報告 ③昇降機等保守点検担当者研修会や協議会内の親睦等につ いて
R7. 1.29	令和 6 年度 昇降機定期検 査者研修会	J:COM ホルトホー ル大分	対面 13 名	①大分県における昇降機等検査報告書記入について ②告示改正やそれに伴う基準書の改正について 講師：一般財団法人 日本建築設備・昇降機センター 認定評価部兼企画部 副部長 三根 俊介 氏

< CPD・専攻建築士・試験・登録対策委員会 >

建築士試験、登録及び専攻建築士認定等に関する受託業務の適正な運営を図る事項

日 時	会 議 名	場 所	出席者等	概 要
R7. 2.27	第 1 回 委員会	事 務 局 会 議 室	対面 7 名 WEB 1 名	①委員会設置規則の確認 ②CPD、専攻建築士制度の現状について ③本年度一級、二級、木造建築士試験の実施報告 ④建築士登録事務の現状
R7. 3.10	専攻建築士認 定評議会	事 務 局 会 議 室	対面 4 名	専攻建築士登録継続（更新）申請の審査 新規：0 名、更新：2 名
R6. 7. 7	二級建築士 学科試験	県立芸術文 化短期大学	監理員 11 名	【二級】実受験者数：148 名 (合格者 61 名 41.2%>全国 39.1% ※学科のみ)
R6. 7.28	一級・木造 建築士 学科試験	日本文理 大学	監理員 14 名	【一級】実受験者数：164 名 (合格者 37 名 22.6%<全国 23.3% ※学科のみ) 【木造】実受験者数： 1 名 (合格者 1 名 100%>全国 57.3% ※学科のみ)
R6. 9.15	二級建築士 設計製図試験	県立芸術文 化短期大学	監理員 8 名 補助員 1 名	【二級】実受験者数：80 名 (合格者 41 名 51.2%>全国 47.0% ※製図合格率)
R6.10.13	一級・木造 建築士 設計製図試験	県立芸術文 化短期大学	監理員 8 名 補助員 3 名	【一級】実受験者数：63 名 (合格者 18 名 28.6%>全国 26.6% ※製図合格率) 【木造】実受験者数： 1 名 (合格者 1 名 100%>全国 70.8% ※製図合格率)

<青年女性委員会>

青年女性両委員会統合後の活動の活性化を目的とする会議、研修会等の事項

日 時	会 議 名	場 所	出席者	概 要
R6. 5.24	第 1 回 委 員 会	ホルト ホ ー ル	対面 11 名 WEB 3 名	①全国青年委員長会議報告 ②地域実践活動発表について ③その他、今後の予定について
R6. 6.14	総 会	コンパル ホ ー ル	対面 12 名	①令和 5 年度事業報告及び決算報告について ②令和 6 年度事業計画及び予算について ③役員改選について ④令和 6 年度建築士の集い「宮崎大会」について ⑤「おおいた建築セミナー」について ⑥その他報告事項
R6. 8. 5	第 2 回 委 員 会	WEB 会議	WEB 8 名	①来年の地域実践活動について ②一級建築士試験「設計製図対策勉強会」について ③「おおいた建築セミナーin くすここ」について
R6. 9. 7	一級建築士製 図対策 勉強会	日本文理 大 学	参加者 5 名	令和 5 年に竣工した日本文理大学新校舎「LCM (ラーニング グコモンズ&メディカルラボラトリー) センター」での見学 会を開催 講師：山崎 豊史 氏 (株式会社佐伯建設)
R7. 1.17	第 3 回 委 員 会	ホルト ホ ー ル (WEB 併用)	対面 7 名 WEB 2 名	①令和 6 年度事業報告 (中間) ②令和 7 年度「建築士の集い (福岡大会)」地域実践活動に ついて ③その他報告事項
R7. 3.15	建築女子会 in 別府	別府市新図 書館 他 別府市内	会員 18 名 非会員 11 名	「別府市新図書館」および「ガレリア御堂原」等の見学を実 施。別府の近代建築の見学と伝統文化を学び、別府の魅力を より深く体験しながら建築女子たちの結束を固めるイベン トを開催 講師：光浦 高史 氏 (DABURA.m 株式会社)

<建築物グリーン化促進事業推進小委員会>

大分県からの受託事業「建築物グリーン化促進事業」の実施により建築物の省エネ化を図る事項

【建築物グリーン化促進事業推進小委員会】

日 時	会 議 名	場 所	出席者	概 要
毎月第 3 木曜日	小委員会 全 1 1 回開催	コンパル ホ ー ル	小委員会 委員	県民フォーラム、技術者向け研修会、関係団体ネットワー ク会議の準備等の打ち合わせ
R6. 7.17	第 1 回 ネットワーク 会議	コンパル ホ ー ル	出席者 29 名	①令和 5 年度建築物グリーン化促進事業の取組実績、6 年 度取組予定 ②事前アンケートの集計結果について ③おおいたためじろオシ住まいガイドラインの説明 ④意見交換
R7. 2.18	第 2 回 ネットワーク 会議	コンパル ホ ー ル	出席者 22 名	①令和 6 年度取組状況 ②事前アンケート集計結果について各団体からの発表 ③おおいたためじろオシ住まいガイドラインの説明 ④意見交換 ⑤「竹繊維を混入した自己治癒型補修モルタルの修復効果 に関する研究」日本文理大学 建築学科 濱田 裕也 氏
R6. 9.20	第 1 回 技術者向け 研修会 《YouTube》	大分市荷揚 複合公共施 設	参加者 56 名	①建築物グリーン化促進事業進捗状況について ②建築概要と CASBEE 認証対応について (榎久米設計九州 支社設計本部主管 田中 敬 氏) ③BELS 認証対応について所 (榎久米設計九州支社環境技 術本部機械設備設計室主管 清水 章太郎 氏) ～ 荷揚公共施設 見学ツアー ～

R7. 2. 6	第 2 回 技術者向け 研修会 《YouTube》	大分中央公 民館（荷揚 複合公共施 設）	参加者 55名	①住宅省エネセミナー「はじめての木造住宅の省エネ計算（初級者向け）」 1部：外皮性能計算 2部：一次消費エネルギー消費量計算（アースデザイン 小林 秀弘 氏） ②省エネ適判とサポート業務について（大分県建築住宅センター 渡邊 誠司 氏） ③質疑応答
R6. 8. 4	第 1 回 県民向け フォーラム	体験型子ど も科学館 O-Labo	参加者 40名	テーマ：「親子で木のおうちをエコにしよう」 R6.7.11 おうちキットの事前制作（日本文理大生） ①建築物グリーン化促進事業と製作の説明 ②指導を受けながらのキットを親子で制作 ③完成品の各班での振り返り
R7. 1.25	第 2 回 県民向け フォーラム	中津市教育 福祉センタ ー	参加者 48名	テーマ：「親子で木のおうちをエコにしよう」 R7.1.21 おうちキットの事前制作（委員） ①建築物グリーン化促進事業と製作の説明 ②地球環境と緑のお話（環境教育アドバイザー 幡東孝則 氏） ③指導を受けながらのキットを親子で制作 ④完成品の各班での振り返り
R6.11.28 ～11.29	見学会	愛媛県 西条市	参加者 6名	糸町ホテル0（ZEB Ready 認証）、糸プロジェクト、西条市役所（BEMS ビルエネルギー管理システム）視察
R7. 2.20	見学会	大分市	参加者 7名	㈱菱熱大分支店（BELS 5 スター、ZEB 認証）視察

【気候風土適応住宅基準検討小委員会】

日 時	会 議 名	場 所	出席者	概 要
R6. 8.27	大分県との 協議	県庁	対面 5名	①大分県建築三団体（士会、事務所協会、家協会）としての取組説明 ②三団体から独自基準策定の必要性の説明 ③特別聴講「気候風土適応住宅の最前線（篠節子：篠計画工房）」への参加依頼と各特定行政庁への周知依頼
R6.10.12	特別聴講 （ヘリテージ マネージャ ー養成研修 会）	iichico 総 合文化セン ター	対面 32名	特別聴講「気候風土適応住宅の最前線（篠節子：篠計画工房、日本建築学会低炭素社会推進会議建築WG委員、日本建築士会連合会環境部会副部長）」 R6年度ヘリテージマネージャー養成研修会の一巻として開催
R6.10.13	篠さんと巡 る気候風土 適応住宅見 学会	大 分 市 由 布 市	参加者 6名	①大きな屋根の小さな住まい（大分市） ②赤野の森カフェ他（由布市挾間町） *篠節子氏と設計者、施工者による現地説明会
R6.12. 6	大分県との 協議	県庁	対面 6名	①前回協議での課題を整理し再度独自基準策定について幸会長出席する中で要請 ②環境共生まちづくり協会からの補助金の申請について県との覚え書きを依頼 ③独自基準の策定の検討は三団体からの意見を参考に県の方で検討を進めていくとの回答
R6.11～ 12	R6 気候風土 適応住宅独 自基準策定 支援の申請	環境共生ま ちづくり協 会(kkj)	—	・令和6年度国土交通省補助事業である「気候風土適応住宅の独自基準策定の支援」の申請検討 ・必要調書の作成、資料の取りまとめ、協会との事前協議 ・申請に必要とされる県と協働で検討していることの覚え書き締結が実現しなかったことから本申請を断念

★その他、委員会活動に属しない県内研修会、講習会等の開催等

＜全国大会＞

日 時	名 称	場 所	参加者	概 要
R6.10.24	岩手県建築士会 交流会	鹿児島市 (吾愛人)	参加者 45 名	姉妹建築士会である（一社）岩手県建築士会との交流会
R6.10.25	第 66 回建築士会 全国大会 「鹿児島大会」	鹿児島県 鹿児島市 宝山ホール (鹿児島県文 化センター)	参加者 95 名	セッション：青年委員会、女性委員会、景観・街中（空き家）まちづくり、福祉まちづくり、防災まちづくり、歴史まちづくり、木の建築賞、環境部会、木のまちづくり、情報部会

＜おおいた建築セミナー＞

日 時	名 称	場 所	参加者	概 要
R6.11. 9	おおいた 建築セミナー in くすここ	玖 珠 郡 玖 珠 町 九 重 町	参加者 90 名	<p>【テーマ】 絶マチ！Re:バイバル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演：「絶滅危惧住居の守り人が語る。日本人の生き方について」 講師：時松和弘（農家民宿「おわて」主人） ナビゲーター：後藤聖和、梅木恵美（玖珠支部）</li> <li>・分科会 <ul style="list-style-type: none"> <li>A 「” 絶峰ここのえを歩く” コース」</li> <li>B 「バーナード・リーチが絶賛した 玖珠町の ” きじ車” 製作ワークショップ」</li> <li>C 「” またとない絶好の機会！旧豊後森機関庫内部特別見学” コース」</li> <li>D 「” 玖珠町民も見られない！超絶ディープな 玖珠町の文化財を巡る” コース」</li> </ul> </li> </ul>

＜建築士定期講習の実施＞

建築士法第 2 2 条に基づく定期講習を国の登録講習機関（公益財団法人建築技術教育普及センターから受託し実施しているもの。（（一社）大分県建築士事務所協会と共催で実施）

日 時	講 習 名	場 所	受講者	概 要
R6. 7.25	建築士定期講習	大分職業訓練 センター	43 名	受講説明、講義、修了考査 ＜建築士会担当＞
R6.10.22	建築士定期講習	大分職業訓練 センター	26 名	受講説明、講義、修了考査 ＜事務所協会担当＞
R7. 1.23	建築士定期講習	大分職業訓練 センター	20 名	受講説明、講義、修了考査 ＜事務所協会担当＞

＜監理技術者講習の実施＞

建設業法第 2 6 条第 2 項により定められた講習を国の登録講習機関（公益社団法人日本建築士会連合会）から受託し実施しているもの。

日 時	講 習 名	場 所	受講者	概 要
R6. 7.10	監理技術者講習	事 務 局 会 議 室	1 名	受講説明、講義、修了考査
R6. 9.11	監理技術者講習	事 務 局 会 議 室	1 名	受講説明、講義、修了考査
R7. 1.15	監理技術者講習	事 務 局 会 議 室	1 名	受講説明、講義、修了考査
R7. 2.12	監理技術者講習	事 務 局 会 議 室	1 名	受講説明、講義、修了考査

<その他講習会、研修会の実施>

日時	講習名	場所	受講者	概要
R6. 9. 18	<住宅リフォーム エキスパート> 「増改築相談員」 研修会	コンパル ホール	建築士会申込 新規 9名 更新 6名	主催：(公社)住宅リフォーム・紛争処理支援センター 共催：大分県建設合同労働組合 大分県室内装飾事業協同組合 1) 一般知識編 1 総論・相談・工事の進め方 2) 一般知識編 2 性能向上リフォーム 住宅の点検と補修 設備のリフォーム 3) トラブル事例とその対応 4) 介護保険における住宅改修・実務解説 5) 関連融資・住宅の税金 6) 最近のトピック、関連法規・制度 7) 考査 士会派遣講師：浅野 健治 氏 (㈱浅野建設) 寺林 貞臣 氏 (㈱ユウキ)
R6. 8. 2	既存住宅状況調査 技術者講習 (新規講習)	事務局 会議室	対面 4名	受講説明、講義、修了考査 講師：松崎 和夫 ((公社) 大分県建築士会)
R6.10. 2	既存住宅状況調査 技術者講習 (更新講習)	事務局 会議室	対面 3名	受講説明、講義、修了考査 講師：後藤 洋一 氏 (建築検査 NET おおいた一級建築士事務所)
R6. 4 ～R7. 3	既存住宅状況調査 技術者講習 (新規講習) (更新講習)	オンライン	新規 1名 更新 8名	講習動画視聴～修了考査まで、オンラインにより受講者各自で受講

九州ブロック関係及び連合会関係会議等への参加

①建築士会九州ブロック関係会議等への参加

日時	会議・研修名	場所	出席者	概要
R6. 4.13	青年・女性建築士協 議会第1回 役員会	熊本県 熊本市 Web 併用	後藤青年委 員長、高橋 共同代表 他7名 (内WEB1 名)	①連合会報告(青年委員会・女性委員会) ②会長会議報告 ③令和6年度「建築士の集い 宮崎大会」について ④令和7年度「建築士の集い 福岡大会」について ⑤各委員会(運営、情報、会員増強)会議 ⑥その他
R6. 6.21	九州ブロック会 総会	宮崎県 都城市	幸会長 松崎専務理 事	①前回会長会議報告 ②令和5年度事業報告、決算報告及び監査報告 ③令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)に ついて ④建築士会全国大会鹿児島大会について ⑤建築士会九州・沖縄建築作品賞について ⑥各県士会提出議題に対する質疑応答について ⑦九州ブロック会行事開催及び役員担当予定表(案) について ⑧連合会報告及び連絡事項 他
R6. 6.22	九州ブロック 第1回九州 まちづくり協議会	宮崎県 都城市	光井副委員 長ほか	①令和5年度活動報告について ②令和6年度活動計画について ③九州まちづくり塾について ④各県建築士会からの報告 ⑤連合会からの報告
R6. 6.22	青年・女性建築士 協議会 第1回運営 委員会	宮崎県 都城市	甲斐青年委員 長、淵共同代 表 他5名	①連合会報告(青年委員会・女性委員会)、総会報告 ②令和6年度「建築士の集い 福岡大会」について ③令和7年度「建築士の集い 熊本大会」について ④委員会分け、各委員会(運営、情報、会員増強)会議 ⑤その他

R6. 6.22	建築士の集い	宮崎県 都城	参加者 50 名	①記念講演 ②地域実践活動の発表 ③分科会への参加 ④意見交換等
R6. 8.22	建築士登録機関等 連絡協議会	福岡県 福岡	阿南事務局次 長、 職員 1 名	《連合会登録部による説明会》 ①新規申請マニュアル案の改定内容について ②各種申請、届出に関する注意事項 ③建築士名簿のインターネット閲覧について ④質疑応答
R6.10. 4	九州ブロック会 事務局長・事務局 職員会議	大分県 大分	松崎専務理事 兼事務局長、 職員 1 名	①各県提出議題協議 ②その他
R6.11.16	青年・女性建築士 協議会 第 2 回運営 委員会	福岡県 福岡	甲斐青年委員 長、 瀧共同代 表 他 3 名 (内 WEB 2 名)	①連合会報告 (青年委員会・女性委員会) ②令和 6 年度「建築士の集い 宮崎大会」報告 ③令和 7 年度「建築士の集い 福岡大会」について ④令和 8 年度「建築士の集い 熊本大会」について ⑤委員会分け、小委員会会議 他
R6.11.18	建築士登録機関等 連絡協議会	福岡県 福岡	松崎専務理事 兼事務局長、 職員 1 名	《連合会登録部による説明会》 ①免許登録マニュアルに関する説明 ②建築士名簿のインターネット閲覧について ③質疑応答
R6.10. 5 ～10. 6	九州まちづくり塾 in 木城	宮崎県 児湯郡 木城町	浅野地域貢献 まちづくり 委員長、 他 6 名	テーマ『『ないない』のまちで『ここにあるもの』で まちづくり』 ①全体説明 ②講演：半渡木城町長「木城町のまちづくりにつ いて」 ③木城町内視察 ④事例発表：宮崎県建築士会高鍋支部 ⑤ワークショップ ⑥交流会
R6.11.22	第 1 回 九州ブロック会 会長会議	鹿児島県 鹿児島市	幸会長	①令和 6 年度総会及び事務局会議 会議報告 ②令和 6 年度事業報告及び中間収支報告 ③九州ブロック会行事開催及び役員担当予定表 (案) について ④各県提出議題協議 ⑤連合会報告 その他
R7. 3.10	九州ブロック 第 1 回九州 まちづくり協議会	WEB 会議	光井副委員長	①令和 7 年度第 1 回九州まちづくり協議会について ②令和 7 年度九州まちづくり塾について ③各県からの報告 ④連合会からの報告
R7. 3.14	第 2 回 九州ブロック会 会長会議	福岡県 福岡	幸会長	①令和 6 年度事業報告及び中間収支報告 ②会員増強補助費報告について ③九州ブロック事務局の事務委託費増額について ④令和 6 年度事業計画 (案) 及び収支予算 (案) に ついて ⑤第 66 回建築士会全国大会「鹿児島大会」収支決算 書 (案) ⑥九州ブロック被災歴史的建造物・復旧支援体制 検討のための模擬訓練について ⑦令和 7 年度「建築士の集い」福岡大会の準備経過 報告 ⑧連合会報告 その他

②日本建築士会連合会会議関係

連合会理事会、総務・企画委員会、青年委員会、女性委員会、まちづくり委員会等への参加

日時	会議名	場所	出席者	概要
R6. 5.29	第64回 定例理事会	東京都 (対面・ WEB 併用)	井上連合会 理事	①令和5年度事業報告について ②令和5年度収支決算について ③第66回建築士会全国大会鹿児島大会アピール文について ④第68回建築士会全国大会の開催県、開催日程、会場について ⑤建築作品賞審査委員の一部交代について ⑥後援名義について
R6. 6.18	令和6年度 通常総会	東京都	井上連合会 理事、幸会 長	①令和6年度事業報告及び決算承認の件 ②令和7年度事業計画及び予算報告の件 他
R6. 6.18	第65回 定例理事会	東京都	井上、松崎 連合会理事	①会長、副会長、専務理事、常務理事の選任について ②常勤役員の報酬について ③報告事項
R6. 7.11	第66回 臨時理事会	東京都	井上、松崎 連合会理事	①定款第28条の規定による顧問の選任について ②細則第16条の規定による経理担当理事の選任について ③定款第50条及び細則第9条、10、11条の規定による各種委員会委員長、委員の選任について ④第66回建築士会全国大会鹿児島大会について ⑤能登半島地震による会費減免者の取扱いについて ⑥CPDプログラム分野分類の修正について ⑦後援名義について ⑧その他
R6. 7.14 ～ 7.15	令和6年度 第33回 「全国女性 建築士連絡 協議会」	東京都 23区内 (対面・ WEB 併用)	渚女性 委員長他 参加者6名	①全体会 ②分科会 (A～G) 九州ブロック担当 (G分科会) 発表 テーマ「未来につなぐ環境建築への取り組み ～地方の建築技術者が出来ること～」 発表者：板場奈美氏 (大分支部会員) ③活動報告 (岡山県) ④被災地報告 (石川県、富山県、福井県、新潟県) ⑤基調講演 1) 「一人でも多くの人に使いやすいパブリック トイレを目指して」 講師：真島 香氏 (TOTO 株式会社) 2) 「インクルーシブな社会を目指して ートイレから誰もが使いやすい建築を考えるー」 講師：畑島 楓氏 (株式会社日建設計)
R6. 9.20	第67回 理事会 (書面開催)	書面開催	井上、松崎 連合会理事	・参与の委嘱に関する件 ・理事会決議があったものとみなす日を令和6年9月20日とする件
R6.10.24	第68回 定例理事会 (理事・士会 長合同会議)	鹿児島県 鹿児島市	井上、松崎 連合会理事、 幸会長	①日本建築士会連合会長表彰、伝統的技能者表彰について ②第4回建築作品賞の審査結果及び第5回建築作品賞の実施について ③日韓中建築士協議会 (仙台会議) の開催について ④後援名義使用許可について ⑤その他報告事項など

R7. 1.16	第69回 定例理事会	東京都	井上、松崎 連合会理事	①令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ②第67回建築士会全国大会おおさか大会予算(案)について ③令和7年7月1日「建築士の日」事業について ④木の建築賞について ⑤後援名義について ⑥.定款第23条第6項の報告事項 ・会長及び業務執行理事の職務執行状況の報告 ⑦報告事項
R7. 2.21	令和6年度 「全国職員 会議」	東京都	松崎専務理 事兼事務局 長 他職員1名	①令和7年度事業計画について ②建築士免許登録事務等について ③建築士会全国大会開催日程について ④けんばいについて ⑤財政健全化TF(タスクフォース)について ⑥連合会に期待したい事項等(まちづくりや青年・女性・CPD関係での要望事項、その他日常において困っているために改善要望事項等)について ⑦(公財)建築技術教育普及センター(出席について内諾を得ています。)からの情報提供(試験業務及び講習業務)について ⑧その他
R7. 1.31 ～ 2.1	第33回 全国まちづ くり会議 in まつえ	島根県 松江市	浅野おおい た地域貢献 まちづくり 委員長 ほか	・第1日目 <クロストーク>「白湯地区のまちづくり」 【パネラー】 伊藤知恵/松江中心市街地活性化協議会 (まちづくりコーディネーター) 塩冶 栄/有限会社 えんや呉服店(堅町商店街) 株式会社 橘南商店街 代表取締役 梶田裕幹/LEPORO 代表、イエムスビ(まちづくり会社) 陶山知政/松江まちづくり部 都市政策課課長 高田良和/inherit 代表(白湯本町商店街) 坪倉菜水/コクーン設計舎 代表(天神町商店街) 天神エリア賑わい創出委員会 中尾禎仁/株式会社 まつくる 代表取締役社長 まつえ白湯エリア賑わい具体化構想策定協議会 事務局 【コーディネーター】 坪倉菜水/島根県建築士会会長、士会連合会まちづくり委員 清水耕一郎/日本建築士会連合会まちづくり委員長 <まち歩き> ・第2日目 ①ワールドカフェ形式のワークショップ 他 ②講評
R7. 3.13	第70回 定例理事会	WEB会 議	井上、松崎 連合会理事	①第66回建築士会全国大会鹿児島大会の決算について ②建築物木材利用促進協定の更新について(資料2) ③産学連携教育懇談会の提言案について(資料3) ④後援名義等の使用許可について(資料4) ⑤報告事項
R7. 3.8 ～ 3.9	令和6年度 「全国青年 委員長会 議」	東京都 23区内	甲斐青年委 員長	テーマ:次世代に繋ぐ建築維新』  ～建築士会は唯一無二の集団～  ・委員長会議 ・視察

<各種表彰者>

◎令和7年春の叙勲受章者 旭日双光章 幸 勝 美 氏 (別府支部)  
<令和7年5月14日 東京プリンスホテルにて伝達式、皇居にて拝謁式>

◎令和6年度建築士会連合会会長表彰 河 村 靖 氏 (別府支部)  
今 永 和 浩 氏 (大分支部)  
森 本 秀 春 氏 (大分支部)  
<令和6年10月25日第66回建築士会全国大会鹿児島大会にて受賞>

◎令和6年度伝統的技能者表彰 岩 野 勇 氏 (宇佐市院内町在住)  
(職 種 : 瓦葺き )  
<令和6年10月25日第66回建築士会全国大会鹿児島大会にて受賞>

<物故者>

令和6年度に3名の会員がご逝去されました。  
生前の建築士会へのご功績を偲び、心からご冥福をお祈り申し上げます。

令和6年	12月	別府支部	濱 田 正 造 様
令和6年	12月	臼杵支部	高 橋 利 治 様
令和6年	12月	日田支部	後 藤 秀 美 様

第2号議案 令和6年度収支決算の承認の件（決議事項）

## 貸借対照表

令和 7年 3月 31日 現在

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	15,998,480	17,694,285	△ 1,695,805
売掛金	1,174,000	1,221,000	△ 47,000
未収金	4,522,900	7,209,431	△ 2,686,531
流動資産合計	21,695,380	26,124,716	△ 4,429,336
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
建物付属設備（特）	557,928	644,760	△ 86,832
敷金（特）	2,331,600	2,331,600	0
公益目的事業費用積立金	24,500,000	26,500,000	△ 2,000,000
公益目的保有資産積立金	22,000,000	22,000,000	0
ヘリテージマネージャー育成積立金	200,000	200,000	0
特定資産合計	49,589,528	51,676,360	△ 2,086,832
(3) その他固定資産			
什器備品	110,056	183,426	△ 73,370
ソフトウェア(定期報告システム)	0	22,032	△ 22,032
その他固定資産合計	110,056	205,458	△ 95,402
固定資産合計	49,699,584	51,881,818	△ 2,182,234
<b>資産合計</b>	<b>71,394,964</b>	<b>78,006,534</b>	<b>△ 6,611,570</b>
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	917,444	2,562,667	△ 1,645,223
未払法人税等	106,600	105,900	700
未払消費税等	495,400	591,100	△ 95,700
預り金	255,945	493,123	△ 237,178
流動負債合計	1,775,389	3,752,790	△ 1,977,401
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
<b>負債合計</b>	<b>1,775,389</b>	<b>3,752,790</b>	<b>△ 1,977,401</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄附金	200,000	200,000	0
指定正味財産合計	200,000	200,000	0
（うち特定資産への充当額）	(200,000)	(200,000)	0
2. 一般正味財産			
（うち特定資産への充当額）	(49,389,528)	(51,476,360)	△ 2,086,832
<b>正味財産合計</b>	<b>69,619,575</b>	<b>74,253,744</b>	<b>△ 4,634,169</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>71,394,964</b>	<b>78,006,534</b>	<b>△ 6,611,570</b>

貸借対照表内訳表  
令和 7年 3月31日 現在

(単位：円)

科 目	公益1会計	公益2会計	公益共通	公益小計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
<b>I 資産の部</b>								
1. 流動資産								
現金預金	4,207,958	3,270,930		7,478,888	6,647,327	1,872,265	0	15,998,480
売掛金	0	0	0	0	1,174,000	0	0	1,174,000
未収金	98,547	3,653,650	0	3,752,197	0	770,703	0	4,522,900
流動資産合計	4,306,505	6,924,580	0	11,231,085	7,821,327	2,642,968	0	21,695,380
2. 固定資産								
(1) 基本財産								
基本財産合計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 特定資産								
建物付属設備(特)	167,375	334,758	0	502,133	55,795	0	0	557,928
敷金(特)	699,480	1,398,960	0	2,098,440	233,160	0	0	2,331,600
公益目的事業費用積立金	0	0	24,500,000	24,500,000	0	0	0	24,500,000
公益目的保有資産積立金	0	0	22,000,000	22,000,000	0	0	0	22,000,000
ヘリテージマネージャー育成積立金	0	200,000	0	200,000	0	0	0	200,000
特定資産合計	866,855	1,933,718	46,500,000	49,300,573	288,955	0	0	49,589,528
(3) その他固定資産								
什器備品	0	110,056	0	110,056	0	0	0	110,056
ソフトウェア(定期報告システム)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他固定資産合計	0	110,056	0	110,056	0	0	0	110,056
固定資産合計	866,855	2,043,774	46,500,000	49,410,629	288,955	0	0	49,699,584
資産合計	5,173,360	8,968,354	46,500,000	60,641,714	8,110,282	2,642,968	0	71,394,964
<b>II 負債の部</b>								
1. 流動負債								
未払金	2,734	40,740	0	43,474	710,941	163,029	0	917,444
未払法人税等	0	0	0	0	106,600	0	0	106,600
未払消費税等	0	0	0	0	0	495,400	0	495,400
預り金	24,800	0	0	24,800	200	230,945	0	255,945
流動負債合計	27,534	40,740	0	68,274	817,741	889,374	0	1,775,389
2. 固定負債								
固定負債合計	0	0	0	0	0	0	0	0
負債合計	27,534	40,740	0	68,274	817,741	889,374	0	1,775,389
<b>III 正味財産の部</b>								
1. 指定正味財産								
寄付金		200,000		200,000				200,000
指定正味財産合計		200,000		200,000				200,000
(うち特定資産への充当額)		(200,000)		(200,000)				(200,000)
2. 一般正味財産	△ 19,830,480	△ 118,212,305	96,156,239	△ 41,886,546	11,491,771	99,814,350	0	69,419,575
(うち特定資産への充当額)	(866,855)	(1,733,718)	(46,500,000)	(49,100,573)	(288,955)	(0)	(0)	(49,389,528)
正味財産合計	△ 19,830,480	△ 118,012,305	96,156,239	△ 41,686,546	11,491,771	99,814,350	0	69,619,575
負債及び正味財産合計	5,173,360	8,968,354	46,500,000	△ 41,618,272	8,110,282	2,642,968	0	71,394,964

# 財産目録

令和7年3月31日現在

公益社団法人 大分県建築士会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金				
	現金	手元保管	運転資金として	20,000	
	普通預金	大分銀行 本店営業部	運転資金として	5,336,670	
	普通預金	大分銀行 県庁内支店	運転資金として	8,442,516	
	普通預金	ゆうちょ銀行	運転資金として	919,367	
	普通預金	大分県信用組合 高田支店	運転資金として	8,007	
	普通預金	大分銀行 県庁内支店	運転資金として	398,032	
	普通預金	大分銀行 臼杵支店	運転資金として	110,862	
	普通預金	大分銀行 津久見支店	運転資金として	8,653	
	普通預金	大分銀行 佐伯支店	運転資金として	4	
	普通預金	大分銀行 竹田支店	運転資金として	16,000	
	普通預金	大分銀行 ここのえ支店	運転資金として	141,111	
	普通預金	大分銀行 日田支店	運転資金として	40,019	
	普通預金	大分県信用組合 宇佐支店	運転資金として	557,239	
	普通預金	豊和銀行 別府支店、三重支店	運転資金として	0	
	普通預金	大分銀行 国東支店、佐賀関支店、中津支店	運転資金として	0	
	振替口座	ゆうちょ銀行 179店	木造住宅耐震診断手数料振込専用口座	0	
			<b>&lt;現金預金計&gt;</b>	<b>15,998,480</b>	
		未収金	大分支部、佐伯支部、中津支部 ㈱ぎょうせい (一社)大分県建築構造技術センター (一社)大分県建築士事務所協会 (公社)日本建築士会連合会 (公社)日本建築士会連合会 大分県建築住宅課	未収会費 公益目的事業に係る図書回転手数料収入 賃借料、リース料、水道光熱費負担分 公益目的事業に係る第4期受託料収入 公益目的事業に係る第4期受託料収入 公益目的事業に係る令和6年度登録事務委託費 公益目的事業に係る令和6年度建築物グリーン化促進事業受託収入	156,000 892 613,811 62,696 5,467 30,384 3,653,650
				<b>&lt;未収金計&gt;</b>	<b>4,522,900</b>
	売掛金	東芝エレベーター他	昇降機定期報告手数料(小荷物含む)	1,174,000	
			<b>&lt;売掛金計&gt;</b>	<b>1,174,000</b>	
<b>流動資産合計</b>				<b>21,695,380</b>	
(固定資産)	特定資産				
	公益目的事業費用積立金	大分銀行 県庁内支店(普通預金)	公益目的事業積立金であり、公益目的事業に充てる為積み立てている	14,500,000	
	公益目的事業費用積立金	大分銀行 県庁内支店(定期預金)	公益目的事業積立金であり、公益目的事業に充てる為積み立てている	10,000,000	
	寄附金	大分銀行 県庁内支店(普通預金)	ヘリテージマネージャー育成を目的とした積立金	200,000	
	建物付属設備	大分市城崎町1-3-31 AIG大分ビル	公益目的事業、収益事業及び管理業務で使用している共用財産	557,928	
	敷金	大分市城崎町1-3-31 AIG大分ビル	公益目的事業、収益事業及び管理業務で使用している共用財産	2,331,600	
	公益目的保有資産積立金	三井住友信託銀行 大分支店(定期預金)	公益目的保有財産であり、公益目的事業の原資産準備金として積み立てている	10,000,000	
	公益目的保有資産積立金	大分銀行 県庁内支店(定期預金)	公益目的保有財産であり、公益目的事業の原資産準備金として積み立てている	12,000,000	
			<b>&lt;特定資産計&gt;</b>	<b>49,589,528</b>	
		その他固定資産			
	什器備品	大分市城崎町1-3-31 AIG大分ビル	公益目的事業、収益事業及び管理業務で使用している共用財産	110,056	
	ソフトウェア	大分市城崎町1-3-31 AIG大分ビル	収益事業で使用している昇降機システムの構築費用	0	
			<b>&lt;その他固定資産計&gt;</b>	<b>110,056</b>	
<b>固定資産合計</b>				<b>49,699,584</b>	
<b>資産合計</b>				<b>71,394,964</b>	
貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動負債)	未払金				
		富士フイルムBI大分(株)	公益目的事業及び管理業務における印刷費・アンチウイルスソフト使用料等	56,878	
		NTT西日本(株)、NTTコミュニケーションズ	公益目的事業及び管理業務における電話代、インターネット使用料	13,479	
		大分県タクシーチケット事業協同組合	公益目的事業及び管理業務におけるタクシー代	3,850	
		レイメイ藤井(株)大分支店	管理業務における福利厚生費	2,952	
		ヤマト運輸(株)	収益事業に係る書類発送費	4,301	
		日本郵便(株)	公益目的事業及び収益事業に係る会誌発送費	80,228	
		(一財)日本建築設備昇降機センター	収益事業に係る昇降機報告済証代	706,640	
		AIG損害保険(株)	公益目的事業及び収益事業に係る電力基本料金、使用料金	46,382	
		(一社)大分県建築士事務所協会	公益事業に係る第4期定期講習受託料	2,734	
		大分税務署、大分県、大分市	未払消費税等、未払法人税等	602,000	
			<b>&lt;未払金計&gt;</b>	<b>1,519,444</b>	
		預り金			
		職員	雇用保険料	72,648	
		職員及び講師	源泉所得税	158,297	
		二級・木造登録申請者	申請手数料	24,800	
		(株)横尾電機	昇降機定期検査報告手数料	200	
		<b>&lt;預り金計&gt;</b>	<b>255,945</b>		
<b>流動負債合計</b>				<b>1,775,389</b>	
(固定負債)	なし				
			<b>&lt;固定負債計&gt;</b>	<b>0</b>	
<b>固定負債合計</b>				<b>0</b>	
<b>負債合計</b>				<b>1,775,389</b>	
<b>正味財産</b>				<b>69,619,575</b>	

### 正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益				
特定資産受取利息	0	953	△ 953	
受取入金				
入金収入	26,000	24,000	2,000	
受取入金計	26,000	24,000	2,000	
受取会費				
正・準会員会費収入	9,661,600	9,764,000	△ 102,400	
賛助会員会費収入	567,500	560,000	7,500	
受取会費等計	10,229,100	10,324,000	△ 94,900	
事業収益				
講習会・研修会収入	860,150	606,310	253,840	監理技術者、既存住宅状況調査技術者講習等
共済事業収入	157,803	157,158	645	けんばい、既存住宅保険、こうばい等広告宣伝費
広告収入	1,013,710	0	1,013,710	会員名簿登載等
図書等頒布収入	84,520	71,006	13,514	契約約款販売、建築関係書籍手数料
CPD専攻建築士制度収入	635,800	769,800	△ 134,000	CPD取得単位証明書発行
建築士試験等受託等収入	11,016,406	15,933,529	△ 4,917,123	試験受託、木耐震、行政受託(G化等)、一級登録、定期講習
定期報告等事務手数料	12,451,000	12,231,000	220,000	エレベーター、小荷物専用昇降機
建築士登録申請手数料	1,206,200	896,100	310,100	二級・木造建築士登録業務
雑収入	3,768,304	3,967,208	△ 198,904	構造センター負担金収入等
事業収益計	31,193,893	34,632,111	△ 3,438,218	
受取補助金等	0	0	0	
補助事業等収入	40,000	80,000	△ 40,000	九州ブロック会
助成金収入	100,000	100,000	0	連合会
受取補助金等収益計	140,000	180,000	△ 40,000	
雑収益				
受取利息	60,288	192	60,096	
雑収益計	60,288	192	60,096	
<b>経常収益計</b>	<b>41,649,281</b>	<b>45,161,256</b>	<b>△ 3,511,975</b>	
(2) 経常費用				
事業費				
給与・賞与	9,872,457	9,683,297	189,160	
退職共済掛金等	131,010	126,030	4,980	
法定福利費	1,278,707	1,479,928	△ 201,221	
福利厚生費	599,621	552,695	46,926	職員交通費、健康診断等、お茶代
旅費交通費	127,809	20,660	107,149	役員交通費
通信運搬費	453,660	392,174	61,486	電話、インターネット、郵送料等
減価償却費	182,234	275,211	△ 92,977	建物附属設備、定期報告システム、什器備品
消耗器具備品費	865,619	972,760	△ 107,141	文具、コピー用紙等事務用品、昇降機報告済証代
印刷製本費	429,231	491,357	△ 62,126	コピー代、はがき印刷
渉外費	257,560	183,600	73,960	慶弔費、新聞広告掲載料等
水道光熱費	598,608	592,924	5,684	電気料(基本料、使用料)
賃借料	3,646,568	3,646,568	0	家賃、共益費
保険料	91,940	93,360	△ 1,420	各種保険料
租税公課	1,193,650	1,382,500	△ 188,850	地方税、消費税、印紙代等
負担金	3,900,440	3,936,110	△ 35,670	連合会、九州ブロック会、全国大会負担金
リース料	507,720	620,404	△ 112,684	電話、コピー機、ネットセキュリティ(R3～)
会議費	1,553,914	1,611,193	△ 57,279	総会、理事会、支部長事務局職員会議、九州ブロック会議等
委員会費	5,746,278	9,909,958	△ 4,163,680	各委員会、G化小委員会等、HM養成研修
青年女性委員会会費	2,024,472	1,243,671	780,801	建築セミナー、県委員会、九プロ会議、試験対策、公益事業等
講習会・研修会費	340,356	168,220	172,136	昇降機研修会等
会誌等発行費	905,850	845,170	60,680	「建築士おおいた」
図書費	95,960	103,819	△ 7,859	大分合同新聞、契約約款、書籍等
会員名簿作成費	543,400	0	543,400	会員名簿(隔年)
会費	188,000	188,000	0	大分県建築物総合防災推進協、大分県木造住宅推進協等
定期講習関係費	156,503	469,905	△ 313,402	
登録関係事務費	92,848	66,446	26,402	一級、二級、木造建築士、登録機関連絡協議会出席
試験等委託事業費	338,638	235,020	103,618	学科、製図試験対応費用
建築士DB使用料	88,000	88,000	0	建築士登録、閲覧業務等
免許証明書作成費	79,200	59,400	19,800	二級・木造建築士登録業務(連合会へ委託)
CPD専攻建築士登録費等	88,915	144,533	△ 55,618	
全国大会参加費	976,400	369,000	607,400	鹿児島大会、岩手士会交流会
本部・支部事業費	7,773,911	9,106,636	△ 1,332,725	本部・支部公益事業、木耐震審査料、行政受託経費等
管理諸費	668,800	624,800	44,000	税理士顧問料
ホームページ管理費	64,900	261,800	△ 196,900	サーバー切替、ホームページのシステム更新
雑費	313,671	62,846	250,825	残高証明、振込手数料等
事業費計	46,176,850	50,007,995	△ 3,831,145	
<b>経常費用計</b>	<b>46,176,850</b>	<b>50,007,995</b>	<b>△ 3,831,145</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,527,569	△ 4,846,739	319,170	
当期経常増減額	△ 4,527,569	△ 4,846,739	319,170	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,527,569	△ 4,846,739	319,170	
法人税、住民税及び事業税	106,600	105,900	700	
当期一般正味財産増減額	△ 4,634,169	△ 4,952,639	318,470	
一般正味財産期首残高	74,053,744	79,006,383	△ 4,952,639	
一般正味財産期末残高	69,419,575	74,053,744	△ 4,634,169	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	200,000	200,000	0	
指定正味財産期末残高	200,000	200,000	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>69,619,575</b>	<b>74,253,744</b>	<b>△ 4,634,169</b>	

**正味財産増減計算書内訳表**  
令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月31日 まで

（単位：円） < 参考 >

科 目	公益 1 会計	公益 2 会計	公益共通	小計	収益事業会計	その他事業会計	法人会計	合計	令和 6 年度 初予算	当
<b>I 一般正味財産増減の部</b>										
<b>1. 経常増減の部</b>										
(1) 経常収益										
特定資産運用益										
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0		
受取入会金										
入会金収入	0	0	7,800	7,800	0	0	18,200	26,000		30,000
受取会費										
正・準会員会費収入	0	0	2,898,480	2,898,480	0	0	6,763,120	9,661,600		10,400,000
賛助会員会費収入	0	0	170,250	170,250	0	0	397,250	567,500		600,000
受取会費計	0	0	3,068,730	3,068,730	0	0	7,160,370	10,229,100		11,030,000
事業収益				0						
講習会・研修会収入	508,950	351,200	0	860,150	0	0	0	860,150		1,200,000
共済事業収入	0	0	0	0	0	0	157,803	157,803		100,000
広告収入	0	1,000,000	0	1,000,000	0	0	13,710	1,013,710		1,200,000
図書等頒布収入	0	0	0	0	0	0	84,520	84,520		100,000
C P D 専攻建築士制度収入	635,800	0	0	635,800	0	0	0	635,800		300,000
建築士試験受託等収入	3,299,406	7,717,000	0	11,016,406	0	0	0	11,016,406		9,080,000
定期報告等事務手数料	0	0	0	0	12,451,000	0	0	12,451,000		12,200,000
建築士登録申請手数料	1,206,200	0	0	1,206,200	0	0	0	1,206,200		900,000
雑収入	61,927	172,700	0	234,627	0	585,000	2,948,677	3,768,304		3,600,000
事業収益計	5,712,283	9,240,900	0	14,953,183	12,451,000	585,000	3,204,710	31,193,893		28,680,000
受取補助金等										
補助金収入	0	0	0	0	0	0	40,000	40,000		200,000
助成金収入	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000		200,000
受取補助金等計	0	0	0	0	0	0	140,000	140,000		400,000
雑収益										
受取利息	1,532	2,246	0	3,778	3,793	0	52,717	60,288		1,000
<b>経常収益計</b>	<b>5,713,815</b>	<b>9,243,146</b>	<b>3,076,530</b>	<b>18,033,491</b>	<b>12,454,793</b>	<b>585,000</b>	<b>10,575,997</b>	<b>41,649,281</b>		<b>40,111,000</b>
(2) 経常費用				0						
事業費				0						
給与・賞与	3,775,912	3,099,455	0	6,875,367	2,372,889	0	624,201	9,872,457		9,770,000
退職共済掛金等	41,506	34,403	0	75,909	48,000	0	7,101	131,010		120,000
法定福利費	424,040	416,722	0	840,762	353,711	0	84,234	1,278,707		1,580,000
福利厚生費	176,719	164,642	0	341,361	222,538	0	35,722	599,621		450,000
旅費交通費	38,013	50,683	0	88,696	26,442	0	12,671	127,809		75,000
通信運搬費	103,121	206,241	0	309,362	127,111	0	17,187	453,660		450,000
減価償却費	26,050	125,469	0	151,519	30,715	0	0	182,234		80,000
消耗器具備品費	39,979	82,714	0	122,693	741,547	0	1,379	865,619		960,000
印刷製本費	85,846	279,000	0	364,846	42,923	0	21,462	429,231		600,000
渉外費	64,388	64,392	0	128,780	64,390	0	64,390	257,560		140,000
水道光熱費	119,721	419,026	0	538,747	59,861	0	0	598,608		800,000
賃借料	546,984	2,734,927	0	3,281,911	364,657	0	0	3,646,568		3,800,000
保険料	22,986	22,984	0	45,970	22,985	0	22,985	91,940		100,000
租税公課	179,323	396,813	0	576,136	496,534	0	120,980	1,193,650		1,500,000
負担金	780,088	1,170,132	0	1,950,220	0	0	1,950,220	3,900,440		4,000,000
リース料	76,158	380,790	0	456,948	50,772	0	0	507,720		600,000
会議費	0	0	0	0	0	0	1,553,914	1,553,914		1,300,000
委員会費	220,664	5,398,662	0	5,619,326	126,952	0	0	5,746,278		6,220,000
青年女性委員会費	202,447	1,822,025	0	2,024,472	0	0	0	2,024,472		1,750,000
講習会・研修会費	0	0	0	0	329,456	0	10,900	340,356		100,000
会誌等発行費	0	452,925	0	452,925	0	0	452,925	905,850		700,000
図書費	28,788	57,576	0	86,364	9,596	0	0	95,960		130,000
会員名簿作成費	0	271,700	0	271,700	0	0	271,700	543,400		600,000
会費	27,600	82,800	0	110,400	63,800	0	13,800	188,000		200,000
定期講習関係費	156,503	0	0	156,503	0	0	0	156,503		300,000
登録関係事務費	92,848	0	0	92,848	0	0	0	92,848		100,000
試験等委託事業費	338,638	0	0	338,638	0	0	0	338,638		300,000
建築士 D B 使用料	88,000	0	0	88,000	0	0	0	88,000		88,000
免許証明書作成費	79,200	0	0	79,200	0	0	0	79,200		50,000
C P D 専攻建築士登録費等	88,915	0	0	88,915	0	0	0	88,915		60,000
全国大会参加費	0	488,200	0	488,200	0	0	488,200	976,400		680,000
本部・支部事業費	1,035,743	5,523,959	0	6,559,702	345,247	868,962	0	7,773,911		6,100,000
管理諸費	167,200	167,200	0	334,400	167,200	0	167,200	668,800		680,000
ホームページ管理費	0	32,450	0	32,450	0	0	32,450	64,900		50,000
雑費	56,347	217,774	0	274,121	20,350	0	19,200	313,671		80,000
事業費計	9,083,727	24,163,664	0	33,247,391	6,087,676	868,962	5,972,821	46,176,850		44,513,000
<b>経常費用計</b>	<b>9,083,727</b>	<b>24,163,664</b>	<b>0</b>	<b>33,247,391</b>	<b>6,087,676</b>	<b>868,962</b>	<b>5,972,821</b>	<b>46,176,850</b>		<b>44,513,000</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,369,912	△ 14,920,518	3,076,530	△ 15,213,900	6,367,117	△ 283,962	4,603,176	△ 4,527,569		△ 4,402,000
当期経常増減額	△ 3,369,912	△ 14,920,518	3,076,530	△ 15,213,900	6,367,117	△ 283,962	4,603,176	△ 4,527,569		△ 4,402,000
<b>2. 経常外増減の部</b>				0						
(1) 経常外収益				0						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用				0						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 3,369,912	△ 14,920,518	3,076,530	△ 15,213,900	6,367,117	△ 283,962	4,603,176	△ 4,527,569		
他会計振替額			12,462,715	12,462,715	△ 5,462,715	0	△ 7,000,000	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,369,912	△ 14,920,518	15,539,245	△ 2,751,185	904,402	△ 283,962	△ 2,396,824	△ 4,527,569		
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	106,600	0	0	106,600		
当期一般正味財産増減額	△ 3,369,912	△ 14,920,518	15,539,245	△ 2,751,185	797,802	△ 283,962	△ 2,396,824	△ 4,634,169		
一般正味財産期首残高	△ 16,460,568	△ 103,291,787	80,616,994	△ 39,135,361	12,690,381	△ 1,712,450	102,211,174	74,053,744		
一般正味財産期末残高	△ 19,830,480	△ 118,212,305	96,156,239	△ 41,886,546	13,488,183	△ 1,996,412	99,814,350	69,419,575		
<b>II 指定正味財産増減の部</b>										
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	200,000	0	200,000	0	0	0	200,000		
指定正味財産期末残高	0	200,000	0	200,000	0	0	0	200,000		
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>△ 19,830,480</b>	<b>△ 118,012,305</b>	<b>96,156,239</b>	<b>△ 41,686,546</b>	<b>13,488,183</b>	<b>△ 1,996,412</b>	<b>99,814,350</b>	<b>69,619,575</b>		

## 財務諸表に対する注記

令和 7年 3月 31日 現在

### 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
定額法によっている。
- (2) 消費税等の会計処理  
税込み方式としている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残額

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特 定 資 産				
建物付属設備	644,760	0	86,832	557,928
敷 金	2,331,600	0	0	2,331,600
公益目的事業費用積立金	26,500,000	0	2,000,000	24,500,000
公益目的保有資産積立金	22,000,000	0	0	22,000,000
ヘリテージマネージャー育成積立金	200,000	0	0	200,000
合 計	51,676,360	0	2,086,832	49,589,528

\* 公益目的事業費用積立金から¥2,000,000取り崩した。

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当 額)	(うち一般正味財 産からの充当 額)	(うち負債に 対応する額)
特 定 資 産				
建物付属設備	557,928	0	557,928	0
敷 金	2,331,600	0	2,331,600	0
公益目的事業費用積立金	24,500,000	0	24,500,000	0
公益目的保有資産積立金	22,000,000	0	22,000,000	0
ヘリテージマネージャー育成積立金	200,000	200,000	0	0
合 計	49,589,528	200,000	49,389,528	0

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	1,296,000	738,072	557,928
什器備品	316,250	206,194	110,056
定期報告システム(ソフトウェア)	330,480	330,480	0
合 計	1,942,730	1,274,746	667,984

### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表 上の記載区 分
会員増強活動補助費	(公社)日本建 築士会連合会 九州ブロック 会	0	40,000	40,000	0	

法人名：公益社団法人 大分県建築士会（公益）

### 財務諸表附属明細書

令和 7年 3月 31日 現在

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	該当なし				
	基本財産合計	0	0	0	0
特定資産	建物附属設備	644,760	0	86,832	557,928
	敷金	2,331,600	0	0	2,331,600
	公益目的事業費用積立金	26,500,000	0	2,000,000	24,500,000
	公益目的保有資産積立金	22,000,000	0	0	22,000,000
	ヘリテージマネージャー育成積立金	200,000	0	0	200,000
	特定資産合計	51,676,360	0	2,086,832	49,589,528

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
該当なし					

# 監査報告書

令和7年5月13日

公益社団法人 大分県建築士会

会長 幸勝美 殿

私たち監事は、令和6年度(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)の事業報告書等(事業報告書、事業報告書附属明細書1・事業報告書附属明細書2)、計算書類(貸借対照表・貸借対照表内訳表・財産目録・正味財産増減計算書・正味財産増減計算書内訳表・財務諸表に対する注記・財務諸表附属明細書)及び会計諸帳簿、関係書類等の監査を実施しましたが、正確かつ適正であることを認めます。

公益社団法人 大分県建築士会

監事 大塚文美 

監事 平田真一 

監事 竹宮浩一郎 

第3号議案 令和7年度事業計画及び収支予算書の件

## 令和7年度事業計画

### 1. 方針

公益目的事業を通して社会に貢献し、県民からの厚い信頼と期待に応える建築士会を目指し、「人とともに、暮らしとともに、地域とともに」ある公益社団法人としてのさらなる充実を図る。また、会員の品位の向上と業務の進歩改善を図り、会員一人ひとりが建築士会に所属することに誇りと意義を共有し、併せて相互の親睦と交流を深めることを念頭に一層の地域貢献活動の推進と着実な公益法人運営に努める。特に「建築基準法」や「建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律」改正による省エネ建築物への的確な対応、さらに財務規律の柔軟化や行政手続きの簡素化・合理化、自律的ガバナンスの充実・透明性向上を目的とした「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」の改正対応にもスピード感をもって取り組みを進める。さらに近年の度重なる甚大な災害に対応する活動など自然環境や社会環境、業務環境の変化にも柔軟に対応していく。

### 2. 事業活動

#### I. 公益目的事業 1: 建築士資格・資質向上・資格情報提供事業

・建築士の育成・資質向上の推進について建築士の試験、登録事務、定期講習会などを公正、的確に行う。また、建築士試験・登録制度への的確な対応を行う。

##### ○公1-1: 建築士試験、登録及び専攻建築士認定等に関する事業

- (1) 一、二級・木造建築士試験業務
- (2) 一級建築士免許登録等業務（建築士会連合会への支援）
- (3) 二級・木造建築士免許登録等業務（大分県指定登録機関）
- (4) 建築士免許証明証交付
- (5) 専攻建築士・継続能力開発制度（CPD）の推進

##### ○公1-2: 建築士の資質の向上等に関する事業

- (1) 建築士定期講習（建築士法第22条の2に基づく定期講習）の実施
- (2) 監理技術者講習（建設業法第26条第4項に基づく講習）の実施
- (3) 建築士会技術研修（建築士法第22条の4に基づく研修）の実施
- (4) 既存住宅状況調査技術者講習の実施
- (5) 増改築相談員研修会の実施

- (6) 多様な課題に対応できる建築士の養成（歴史、景観、福祉、空き家、省エネ等）
- (7) 建築士をめざす人材の支援（建築関連団体との連携・建築系大学、高等学校への支援）
- (8) 市町村における建築行政支援等、新たな法制度などに的確に対応できる業務研修の実施
- (9) 特殊な工法を採用している県有施設について、建築関係技術者の視察に的確に対応できるガイドの育成

## II. 公益目的事業2: 安全・安心のまちづくり推進事業

- ・安全・安心な建築物の推進のために木造住宅等耐震診断審査支援の強化、災害時の応急危険度判定、住家の被害認定調査のための人材育成、既存住宅の状況調査技術者（インスペクター）育成並びに建築物等定期検査報告制度などを推進する。また、環境に配慮したまちづくりの実現に向けて体制整備や技術者への啓発、周知事業を行う。
- ・まちづくり及び地域貢献活動の推進については地域に求められているまちづくり課題を把握し、地域住民・関連団体・行政と連携して活動を実施する。
- ・県民への建築関連情報の提供については住宅相談、増改築相談、空き家相談など県民・市民の多様なニーズに応えるとともに地域イベントへの参加、また建築士会ホームページや会報などにおいて建築士会の活動情報を提供する。

### ○公2-1: 安全・安心建築物の普及および環境に配慮したまちづくりの実現等に関する事業

- (1) 安全・安心建築物の普及・相談事業（相談・助言）
  - ・既存住宅状況調査等の研修、増改築相談業務並びに建築関係法令の周知・徹底等を図り安全・安心建築物の普及を推進する。
- (2) 建築構造に関する講演会及び技術力の向上のための研修等の事業（講座）
  - ・建築物の安全性確保に欠かせない建築物の耐震診断を普及・促進するための研修、木造住宅の耐震診断審査支援、建築構造設計・施工等に関する知識及び技術力の修得とスキルアップのための研修、建築物の見学等を行う。
- (3) 被災建築物応急危険度判定や住家の被害認定調査技術の習得と研修並びに災害発生時の派遣体制の整備事業（講座・調査）、被災建築物再建支援策の実施
  - ・熊本地震を契機に平成28年度に締結した大分県との応急危険度判定活動の災害支援協定に基づき、地震等の災害時に被災地の求めに応じて応急危険度判定活動を行う建築士の判定技術の研修や日常的な災害時連絡

体制の確立、必需携行品を備えるなどの派遣体制整備等を行う。特に応急危険度判定活動の実践研修については建築関係団体にも呼びかけを行い総合的な取り組みを図る。

- ・平成29年7月の九州北部豪雨や9月の台風18号災害を契機に締結した大分県との住家の被害認定調査活動の災害支援協定に基づき、地震や風水害等の災害時に被災地の求めに応じて住家の被害認定調査活動を行う建築士の調査技術の研修や日常的な連絡体制の整備等を図り、研修活動については行政機関にも呼びかけを行い総合的な取り組みとする。
- ・近年の度重なる水害被害への対応として連合会作成の「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」を活用した研修会を実施する。
- ・各市町村で組織する災害ボランティアセンターに加盟し、平常時から被災建築物の再建に向けた準備活動を行う。

#### (4) 環境に配慮したまちづくり事業

##### (a) 趣旨

環境に配慮したまちづくりを実現するため、脱炭素を目的とする建築物の省エネ性能向上や省エネ性能に精通した技術者育成、県民理解の向上に努める。

##### (b) 内容

- ・普及促進のためネットワーク体制の維持・推進を図る。
- ・法改正に伴う省エネ住宅の実現が円滑に図られるような周知・研修会を実施する。
- ・県民の省エネ相談に的確に対応できる体制の整備を行う。

##### (c) 対象者

一般県民及び建築技術者等

#### (5) 行政との連携事業

- ・大分県建築物総合防災推進協議会との連携を図り、安全で安心な建築物の普及のための建築物防災週間への協力、木造住宅の耐震診断の普及促進、危険ブロック塀の安全点検相談対応など県及び市町村が行う補助事業等への協力、建築基準法の違反を防止する活動、建設リサイクル法のパトロールなど建築関係法令の周知と遵守を図る行政との連携を進める。

### ○公2-2:まちづくり及び地域貢献活動事業

#### (1) 景観整備機構として良好な景観の形成のための事業（調査・講座）

- ・景観法に基づく「景観行政団体」が大分県から市町村に移行したことから、良好な景観を実現するために「景観整備機構」として市町村から新

たに指定を受ける必要があり、これを契機に地域の良好な景観を守り、育て、活かす活動を推進し、そのための専門家の養成を図る。

(2) 文化財建造物等の保存・活用のための専門家育成事業及び実践活動（調査・講座・活動）

- ・地域の歴史的建造物等の保存・活用を担うヘリテージマネージャー（文化財建造物等の保存活用専門家）の実践を前提とした養成研修を昨年度に引き続き実施する。
- ・気候風土適応住宅（建築物省エネ法改正施行に係る伝統的工法住宅）の周知と推進を図る。
- ・歴史的建造物委員会を中心に調査・研修・実践（建築基準法第3条1項3号の運用等）を図る。
- ・伝統工法継承及び職人保全のための職人調査リストの推進と、関係機関及び職人間のネットワーク体制を構築する。

(3) 県下各地域の特性に即したまちづくり事業を実施する。（事業区分：県下全域）

(a) 文化及び科学技術の振興を目的とする事業

- ①歴史的建造物等の地域資源を活かした調査、まちづくり提案（調査）
- ②地域の町並み・商家等のボランティアガイド活動事業等（講座）
- ③歴史的建築物の保存・活用提案、調査・研究事業（相談・助言・調査）

(b) 災害の防止（地域社会の健全な発展）を目的とする事業

- ①災害時の建築士会と社会福祉協議会との連携（調査）
- ②建築・住宅の耐震性と防災セミナー開催等（講座）
- ③イベント等における耐震工法の展示、普及事業（相談・助言）

(c) 地域社会の健全な発展を目的とする事業

- ①空き家、空き店舗等の活用、リノベーション提案事業（調査）
- ②子供向け折り紙建築教室、木工教室の開催等（講座）
- ③工業高校生向け設計・施工体験等未来の建築士育成出前事業（講座）

(d) 一般消費者の利益の擁護又は増進を目的とする事業

- ①空き家等建築相談室、市民向けよろず建築相談会の各支部一斉の同日開催や定例化（相談・助言・講義）
- ②木造住宅の耐震診断事業等（相談・助言）
- ③消費者が求める専門家情報の提供等（相談・助言）
- ④多発する建築トラブルや不正建築行為に対する相談体制を充実するため、全国紛争処理支援センター（すまいる相談）や大分県弁護士会、地盤品質判定士会、その他関連するNPO団体等との連携

(4) 行政との連携事業

大分県木造住宅等推進協議会が行う「おおいた木の良さを活かした建築賞」など木造建築物の普及・促進を図る事業への協力。その他、県及び市町村が実施するまちづくり関係事業、地域振興を目的とした諸事業、歴史的建造物調査事業等行政との連携・協力事業を推進する。

○公2-3: 建築関連情報提供事業

- (1) 会誌及び建築士おおいたの発行による一般消費者及び建築士への情報提供
- (2) ホームページの改編による一般消費者及び建築士に向けての情報発信
- (3) 相談窓口の開設等による一般消費者への情報提供

Ⅲ. 収益事業: 建築物・昇降機等の定期報告に関する事業

・建築物、昇降機等に関する定期報告書等受託事業は、区分は収益事業ではあるが建築物の安全な利用に欠かせない公益性の高い事業であり、所有者、管理者等への定期的な調査・検査・報告制度の推進に資する講習会などの啓発活動を行う。特に、昇降機の利用者の安全を目的にした閉じ込め事故の防止対策講習会や建築防火設備等の安全対策に対応した諸研修を実施する。

- (1) 定期報告書等の内容審査及び報告事務支援
- (2) 調査・検査資格者の技術の向上と適正な報告をするための研修会
- (3) 建築物、昇降機等の所有者、管理者等への定期報告制度の理解を深める啓発事業、講演会等の開催
- (4) (一財) 日本建築設備・昇降機センターや特定行政庁との連携を密にし、定期報告制度の円滑な推進と昇降機の安全な利用に努める。

Ⅳ. その他の事業(相互扶助等事業): 会員の親睦・福利厚生事業

- (1) 会員向けの研修及び会員相互の親睦と情報交換の場づくり
- (2) 社会変革期(少子高齢化等)に即応した個人・企業・団体会員・女性の加入促進策の推進
- (3) 青年女性建築士の活動、親睦交流の推進
- (4) 建築甲子園に参加する工業高校建築科生徒の支援活動の推進
- (5) 建築士会関係団体(設計・施工・行政・教育機関等)との連携により公益目的事業の推進と福利厚生事業の充実

## V. 法人会計(管理部門)

- (1) 会務の適正な運営、公益法人財務基準の管理
  - (2) ・令和7年度開催予定の第67回建築士会全国大会おおさか大会など、連合会が主催する諸行事への参加
    - ・令和7年度に福岡県で開催予定の建築士の集いや九州まちづくり会議・九州まちづくり塾等九州ブロック会の諸行事への参加
- 上記により会員相互の交流と自己研鑽を図る。

令和7年度 収支予算書  
自令和7年4月1日～至令和8年3月31日

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計 定期報告・福利厚生事業等	法人会計	令和7年度予算 合計	令和6年度予算 合計	増減
	公1 建築士試験・登録 等	公2 地域貢献・まちづく り等	公益共通	小計					
I 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
(1) 経常収益									
① 受取入会金									
受取入会金			10,000	10,000		20,000	30,000	30,000	0
② 受取会費									
正・準会員会費収入			3,100,000	3,100,000		7,200,000	10,300,000	10,400,000	-100,000
賛助会員会費収入			200,000	200,000		400,000	600,000	600,000	0
③ 事業収益									
講習会・研修会収入	900,000	200,000		1,100,000			1,100,000	1,200,000	-100,000
共済事業収入						100,000	100,000	100,000	0
広告収入						30,000	30,000	1,200,000	-1,170,000
図書等頒布収入						80,000	80,000	100,000	-20,000
CPD専攻建築士制度収入	650,000			650,000			650,000	300,000	350,000
建築士試験等受託等収入	1,600,000	5,310,000		6,910,000			6,910,000	9,080,000	-2,170,000
定期報告事務手数料					12,370,000		12,370,000	12,200,000	170,000
建築士登録申請手数料	1,100,000			1,100,000			1,100,000	900,000	200,000
雑収入					1,000,000		1,000,000	1,000,000	0
④ 受取補助金等収益									
補助金収入		200,000		200,000			200,000	200,000	0
助成金収入		200,000		200,000			200,000	200,000	0
受取寄附金									
⑤ 雑収益									
受取利息						10,000	10,000	1,000	9,000
雑収入						2,600,000	2,600,000	2,600,000	0
<b>経常収益合計</b>	<b>4,250,000</b>	<b>5,910,000</b>	<b>3,310,000</b>	<b>13,470,000</b>	<b>13,370,000</b>	<b>10,440,000</b>	<b>37,280,000</b>	<b>40,111,000</b>	<b>-2,831,000</b>
(2) 経常費用									
給与・賞与	3,900,000	2,950,000		6,850,000	2,470,000	600,000	9,920,000	9,770,000	150,000
法定福利費	590,000	480,000		1,070,000	410,000	100,000	1,580,000	1,580,000	0
福利厚生費	160,000	170,000		330,000	90,000	30,000	450,000	450,000	0
退職共済掛金等	40,000	30,000		70,000	50,000	12,000	132,000	120,000	12,000
賃金	0	0		0	0	0	0	0	0
会議費	0	0		0	100,000	1,200,000	1,300,000	1,300,000	0
旅費交通費	10,000	15,000		25,000	10,000	10,000	45,000	75,000	-30,000
通信運搬費	100,000	180,000		280,000	130,000	20,000	430,000	450,000	-20,000
減価償却費	20,000	35,000		55,000	25,000	0	80,000	80,000	0
消耗器具備品費	50,000	150,000		200,000	650,000	10,000	860,000	960,000	-100,000
印刷製本費	150,000	250,000		400,000	50,000	40,000	490,000	600,000	-110,000
渉外費	50,000	50,000		100,000	50,000	50,000	200,000	140,000	60,000
水道光熱費	150,000	350,000		500,000	60,000	40,000	600,000	800,000	-200,000
賃借料	600,000	2,800,000		3,400,000	400,000	0	3,800,000	3,800,000	0
保険料	25,000	25,000		50,000	25,000	25,000	100,000	100,000	0
租税公課	300,000	300,000		600,000	500,000	300,000	1,400,000	1,500,000	-100,000
負担金	800,000	1,200,000		2,000,000	0	2,000,000	4,000,000	4,000,000	0
リース料	150,000	300,000		450,000	50,000	0	500,000	600,000	-100,000
委員会費	250,000	850,000		1,100,000	150,000	0	1,250,000	6,020,000	-4,770,000
青年・女性委員会費	290,000	1,400,000		1,690,000	0	0	1,690,000	1,750,000	-60,000
講習会・研修会等費	0	0		0	200,000	0	200,000	100,000	100,000
定期講習関係費	200,000	0		200,000	0	0	200,000	300,000	-100,000
会誌等発行費	0	400,000		400,000	0	400,000	800,000	700,000	100,000
補助事業等事業費	0	200,000		200,000	0	0	200,000	200,000	0
全国大会参加費	0	275,000		275,000	0	275,000	550,000	680,000	-130,000
図書費	40,000	60,000		100,000	30,000	0	130,000	130,000	0
会員等名簿作成費	0	0		0	0	0	0	600,000	-600,000
関係団体会費	30,000	90,000		120,000	60,000	20,000	200,000	200,000	0
登録関係事務費	100,000	0		100,000	0	0	100,000	100,000	0
試験等受託事業費	330,000	0		330,000	0	0	330,000	300,000	30,000
建築士DB使用料	88,000	0		88,000	0	0	88,000	88,000	0
免許証明書作成費	50,000	0		50,000	0	0	50,000	50,000	0
CPD専攻建築士登録費等	30,000	0		30,000	0	0	30,000	60,000	-30,000
本部・支部事業費	800,000	5,942,000		6,742,000	900,000	0	7,642,000	6,100,000	1,542,000
管理諸費	170,000	170,000		340,000	170,000	170,000	680,000	680,000	0
ホームページ管理費	0	40,000		40,000	0	40,000	80,000	50,000	30,000
雑費	20,000	50,000		70,000	10,000	0	80,000	80,000	0
<b>経常費用合計</b>	<b>9,493,000</b>	<b>18,762,000</b>	<b>0</b>	<b>28,255,000</b>	<b>6,590,000</b>	<b>5,342,000</b>	<b>40,187,000</b>	<b>44,513,000</b>	<b>-4,326,000</b>
当期経常増減額	-5,243,000	-12,852,000	3,310,000	-14,785,000	6,780,000	5,098,000	-2,907,000	-4,402,000	1,495,000

## その他会務報告

### < 当面の主な行事 >

- ・ 令和7年度(公社)日本建築士会連合会九州ブロック会総会  
6月20日(金) 福岡県福岡市
- ・ 令和7年度九州ブロック会青年・女性建築士協議会運営委員会  
6月21日(土) 福岡県福岡市
- ・ 令和7年度役員会「九州まちづくり会議」 6月21日(土) 福岡県福岡市
- ・ 令和7年度「建築士の集い 福岡大会」 6月21日(土) 福岡県福岡市
- ・ 建築士の日記念事業「よろず建築相談会」 6月29日(日) 14支部一斉
- ・ 第34回全国女性建築士連絡協議会(山形大会)  
7月19日(土)、20日(日) 山形県山形市
- ・ 連合会第67回全国大会「おおさか大会」9月19日(金)～ 於：大阪市

### < 講習会・研修会 >

- ・ 「建築士定期講習」9月3日(水)、令和8年3月4日(水) 於：大分職業訓練センター
- ・ 「監理技術者講習」7月9日(水)、9月10日(水)、10月8日(水)  
11月12日(水)、令和8年1月14日(水) 於：建築士会事務局
- ・ 「既存住宅状況調査技術者講習」新規 8月7日(木) 於：建築士会会議室  
更新 10月22日(水) 於：建築士会会議室
- ・ 「<住宅リフォームエキスパート>増改築相談員研修会」9月9日(火)  
於：コンパルホール

### < 建築士試験 >

- ・ 二級建築士学科試験 7月6日(日) 於：大分県立芸術文化短期大学
- ・ 一級・木造建築士学科試験 7月27日(日) 於：大分大学(旦野原キャンパス)
- ・ 二級建築士製図試験 9月14日(日) 於：大分大学(旦野原キャンパス)
- ・ 一級・木造建築士製図試験 10月12日(日) 於：大分県立芸術文化短期大学